

STAR

ハイドロマニュアスプレッダ

取扱説明書・部品表

製品コード

型式

部品供給型式

K30855

THM2000M・THM3000M

・K30856

THM2000M-03

・**THM3000M-03**

製品コード

型式

部品供給型式

K30857

THM4000M

THM4000M-03

- ・部品ご注文の際は、必ず部品供給型式をご連絡下さい。
- ・補用部品の一部には、まとめ・セット販売のみの部品があります。

“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

スター農機株式会社



安全に作業するために

安全に関する警告について

本機には、印付きの警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行ってください。

警告ラベルについて

▲ 危険

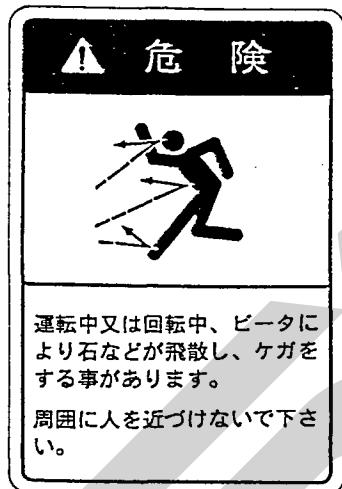
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

▲ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

▲ 注意

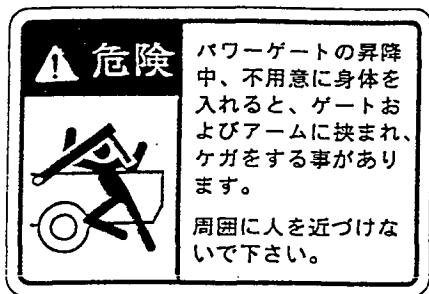
その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。



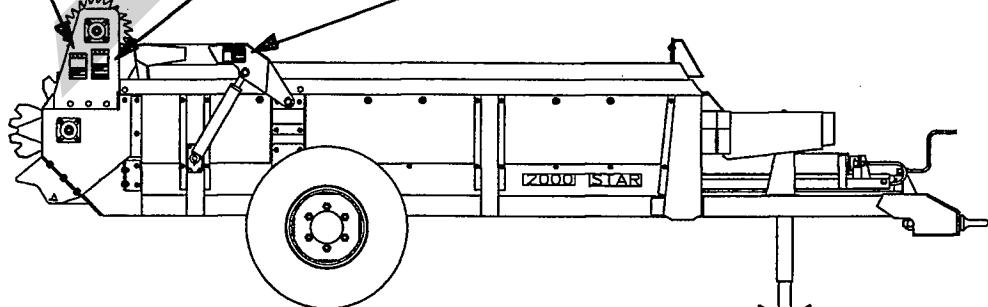
部品番号 106246

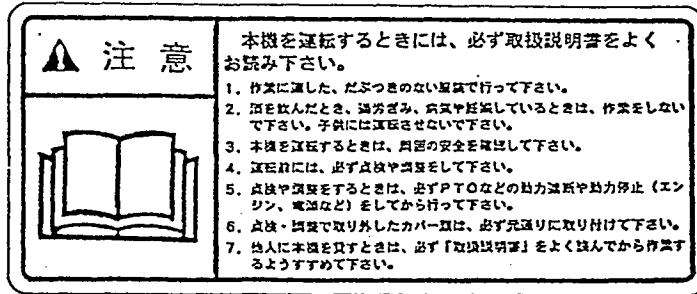


部品番号 106242

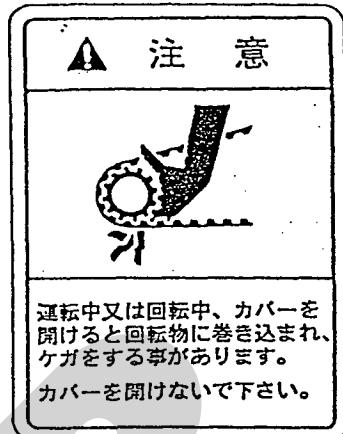


部品番号 106245

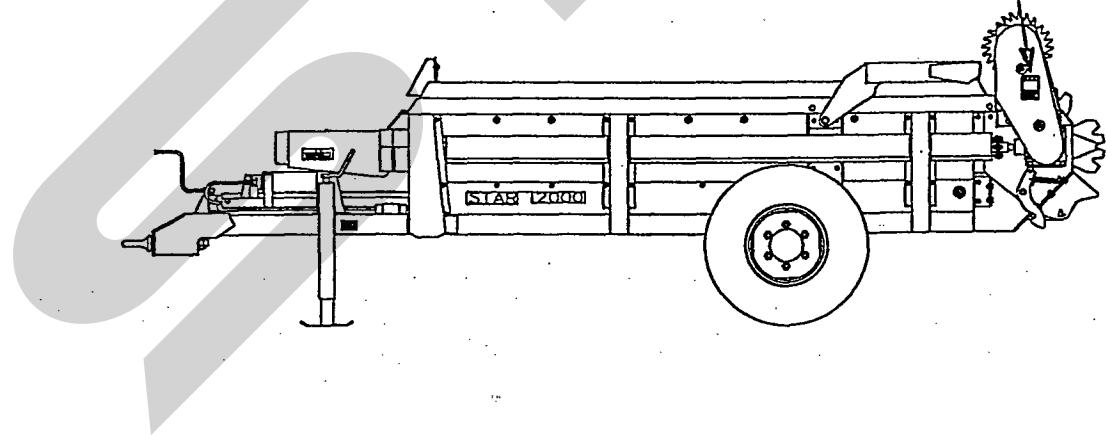
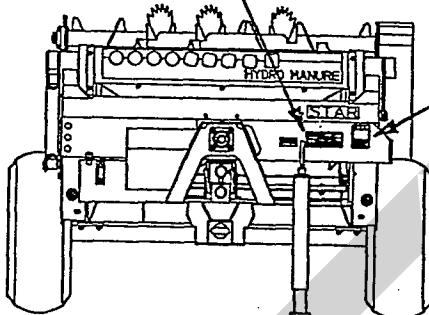




部品番号 106164



部品番号 106171



— ラベルが損傷した時は —

警告ラベルは、使用者および周囲の作業者などへ危険を知らせる大事なものです。
ラベルが損傷した時は、すみやかに貼り替えてください。

注文の際には、この図に示す 部品番号 をお知らせください。

安全操作上の注意点

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害を生じる恐れがあります。

作業前には、作業機およびトラクタの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解をしてからご使用ください。

作業前に

取扱説明書は製品に近接して保存を

▲ 注意

- 機械の取り扱いで分からぬ事があった時、取扱説明書を製品に近接して保存していないため、自分の判断だけで対処すると思わぬ事故を起こし、ケガをする事があります。
取扱説明書は分からぬ事があった時にすぐに取り出せるよう、製品に近接して保存してください。

取扱説明書をよく読んで作業を

▲ 注意

- 取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領の不十分な理解のまま作業すると、思わぬ事故を起こす事があります。
作業を始める時は、製品に貼付している警告ラベル、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項、取扱要領を十分に理解してから行ってください。

こんな時は運転しないでください

▲ 警告

- 体調が悪い時、機械操作に不慣れな場合などに運転すると、思わぬ事故を起こす事があります。次の場合は、運転しないでください。

- 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時。
- 機械操作が未熟な人。
- 妊娠している時。

服装は作業に適していますか

▲ 警告

- 作業に適さない服装で機械を操作すると、衣服の一部が機械に巻き込まれ、死亡を含む傷害をまねく事があります。
次に示す服装で作業してください。

- 袖や裾は、だぶつきのないものを着用する。
- ズボンや上着は、だぶつきのないものを着用する。
- ヘルメットを着用する。
- はしまき、首巻きタオル、腰タオルなどはしない。

機械を他人に貸す時は

▲ 警告

- 機械を他人に貸す時、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からぬため、思わぬ事故を起こす事があります。
取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

機械の改造禁止

▲ 注意

- 機械の改造や、当社指定以外の部品などを取り付けて運転すると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。
機械の改造はしないでください。
部品交換する時は、当社が指定するものを使用してください。

始業点検の励行

▲ 注意

- 始業点検を怠ると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。
作業を始める前には、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

エンジン始動・発進する時は

▲ 警告

- エンジンを始動する時、トラクタの横やステップに立ったまま行うと、緊急事態への対処ができず、運転者はもちろん周囲にいる人がケガをする事があります。
運転席に座り、周囲の安全を確認してから行ってください。
- エンジンを始動する時、主変速レバーを「N」(中立)にして行わないと、変速機が接続状態になっているため、トラクタが暴走し思わぬ事故を起こす事があります。
主変速レバーを「N」(中立)にして行ってください。
- 急発進するとトラクタ前輪が浮き上がる事があり、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事があります。
周囲の安全を確認し、ゆっくりと発進してください。

- 室内で始動する時、排気ガスにより中毒になることがあります。
窓、戸などを開け、十分に換気してください。
- PTOを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをすることがあります。
PTOを切ってから始動してください。

作業機を着脱する時は

▲ 警告

- 作業機を連結するためにトラクタを移動させる時、トラクタと作業機の間に人がいると、挟まれてケガをすることがあります。トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

▲ 注意

- 作業機をトラクタに連結する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- 作業機をトラクタから切り離す時、輪止めをせずに行うと、作業機が暴走して思わぬ事故を起こす事があります。
切り離す時は、必ず、スタンドを接地させ、作業機の車輪に輪止めをしてください。
- 連結するトラクタによっては、前輪荷重が軽くなり、操縦が不安定となって、思わぬ事故をまねくことがあります。
トラクタへフロントウェイトを取り付け、バランスを取ってください。

パワージョイントを使用する時は

▲ 危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをすることがあります。
カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをすることがあります。
損傷したらすぐに取り替えてください。
使用前には、損傷がないか点検してください。
- トラクタおよび作業機に着脱する時、第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転し、ケガをすることがあります。
PTOを切り、トラクタのエンジンをとめて行ってください。
- カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをすることがあります。
トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

▲ 注意

- 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをすることがあります。
最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きる事があり、ジョイントの破損をまねき、ケガをすることがあります。
適正な重なり量で使用してください。
- パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まっていると、使用中に外れ、ケガをすることがあります。
溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

公道走行時は作業機の装着禁止

▲ 注意

- トラクタに作業機を装着して公道を走行すると、道路運送車両法に違反します。
トラクタに作業機を装着しての走行はしないでください。

移動走行する時は

▲ 危険

- 移動走行する時、トラクタのブレーキペダルが左右連結されていないと、片ブレーキになり、トラクタが左右に振られ横転などが起こり、思わぬ事故をまねくことがあります。
ほ場での特殊作業以外は、ブレーキペダルは左右連結して使用してください。

▲ 警告

- トラクタに運転者以外の人を乗せると、トラクタから転落したり、運転操作の妨げになって、緊急事態への対処ができず、同乗者はもちろん、周囲の人および運転者自身がケガをすることがあります。
トラクタには、運転者以外の人は乗せないでください。
- 急制動・急旋回を行うと、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事があります。
急制動・急旋回はしないでください。
- 坂道・凹凸地・急カーブで速度を出しすぎると、転倒あるいは転落事故を起こす事があります。
低速走行してください。
- 旋回する時、内輪差により周囲の人を作業機に巻き込み、ケガをさせる事があります。
周囲の人や障害物との間に十分な間隔を保って行ってください。
- 側面が傾斜していたり、側溝がある通路で路肩を走行すると転落事故を起こす事があります。
路肩は走行しないでください。

- 高低差の大きい段差を乗り越えようとすると、トラクタが転倒あるいは横転し、ケガをする事があります。あゆみ板を使用してください。
 - 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。
- 作業機の上には、人を乗せないでください。

▲ 注意

- パワーゲートを上げたまま移動走行すると、障害物などにぶつかり、ケガをする事があります。パワーゲートを下げて移動してください。
 - 作業機への動力を切らないで走行すると、周囲の人を回転物に巻き込み、ケガを負わせる事があります。
- 移動走行する時は、PTOを切ってください。

荷物を積載する時は

▲ 注意

- 過積載あるいは片荷積載をすると、旋回時や傾斜地での作業時、作業機が転倒し、ケガをする事があります。
- 指定された積載量あるいは積載高さ以上の積載はしないでください。
- ほぼ平坦になるように積載してください。

作業中は

作業する時は

▲ 危険

- 運転中又は回転中、ピータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないでください。
- 堆肥や鶏糞の中に、石や木片、氷塊などが混入していると、ピータにより飛散し運転者や周囲の人がケガをする事があります。
混入しないようにしてください。
- 運転中又は回転中、ピータによる飛散物により、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないでください。
- パワーゲートの昇降中、不用意に身体を入れると、ゲートおよびアームに挟まれ、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないでください。

▲ 警告

- 作業をする時、周囲に人を近づけると、機械に巻き込まれ、ケガをする事があります。
周囲に人を近づけないでください。
- 作業機指定のPTO回転数を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。
指定回転数を守ってください。

- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。

作業機の上には、人を乗せないでください。

- 傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。

低速で作業してください。

下り作業をする時、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。

坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。

- わき見運転をすると、周囲の障害物の回避や周囲の人への危険回避などができず、思わぬ事故を起こす事があります。

前方や周囲へ、十分に注意を払いながら運転してください。

- 手放し運転をすると、思わぬ方向へ暴走し、事故を起こす事があります。

しっかりとハンドルを握って運転してください。

▲ 注意

- 運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。

カバーを開けないでください。

- 機械の調整や、付着物の除去などをを行う時、PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。

PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

トラクタから離れる時は

▲ 警告

- トラクタから離れる時、傾斜地や凹凸地などに駐車すると、トラクタが暴走して思わぬ事故を起こす事があります。

平坦で安定した場所に駐車し、トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけて暴走を防いでください。

作業が終ったら

機体を清掃する時は

△ 注意

- 運転中又は回転中、ピータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。
ピータを回転させての、荷台内の清掃は危険です。
やめてください。
- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

終業点検の励行

△ 注意

- 作業後の点検を怠ると、作業機の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。
作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

不調処置・点検・整備をする時

△ 注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。
取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると、不意に降下し、ケガをする事があります。
下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。
- 補修や部品交換をする時、油圧系統に圧力がかかると、飛び出る高圧オイルあるいはパワーゲートの急な降下で、ケガをする事があります。
パワーゲートを下限まで下ろし、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

安全に作業するための もくじ



安全に作業するために

安全に関する警告について	1	作業が終わったら	6
作業前に	3	不調処置・点検・整備をする時	6
作業中は	5		



トラクタへの装着

1 各部の名称とはたらき	9	4 パワージョイントの装着	11
2 適応トラクタの範囲	10	1. 長さの確認方法	11
3 トラクタへの装着	10	2. 切断方法	12
1. ドローバへの連結	10	3. 安全カバーの脱着方法	12
2. コントロールボックスの取付	11	4. パワージョイントの連結	13



運転を始める前の点検

1 運転前の点検	13	2 エンジン始動での点検	13
1. トラクタ各部の点検	13	1. 駆動系統の点検	13
2. 連結部の点検	13	2. 油圧系統の点検	13
3. パワージョイントの点検	13	3 給油箇所一覧表	14
4. 製品本体の点検	13		



作業の仕方

1 本製品の使用目的	16	5 プッシュゲートの速度と散布量	17
2 最大積載量	16	6 作業要領	17
3 堆肥・鶏糞の積み込み方	16	7 移動走行	18
4 プッシュゲートの変速操作	16		

作業が終わったら

1 作業後の手入れ 19	3 長期格納する時 19
2 トラクタの切り離し 19		

点検と整備について

1 点検整備一覧表 20	3 ビータブレードの配列 22
2 各部の調整 21		

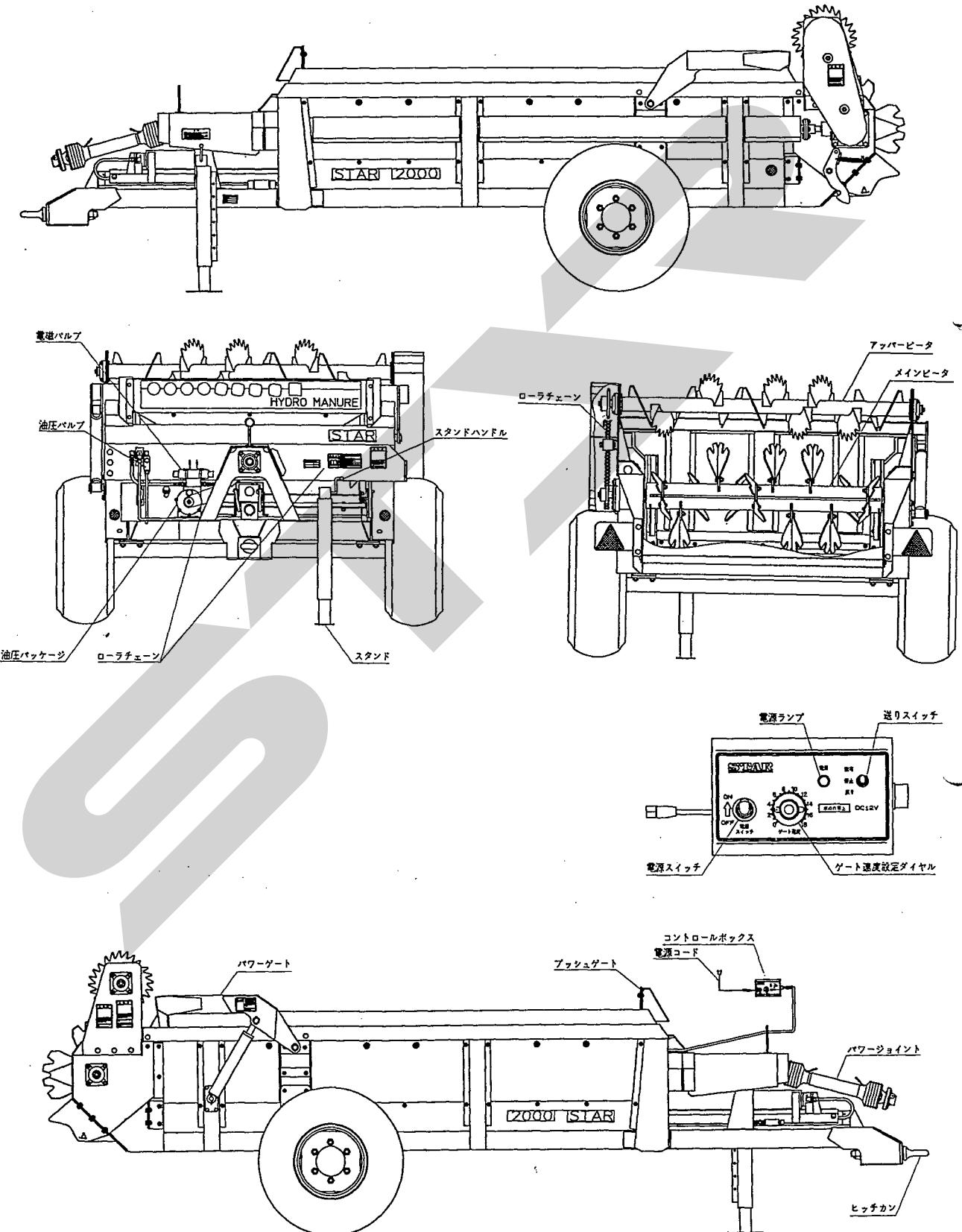
不調時の対応

1 不調処置一覧表 23
-----------	----------

部品表

1 トラクタへの装着

1 各部の名称とはたらき



1. パワージョイント

トラクタのPTO軸に接続し、作業機へ動力伝達するのに使用します。

2. ヒッチカン

トラクタのドローバに連結するのに使用します。

3. スタンド

トラクタから切り離す時に使用します。

4. スタンドハンドル

ハンドルを回して、スタンドを伸び縮みさせ、トラクタのドローバの高さとヒッチカンの高さを合わせるのに使用します。

5. メインビータ

堆肥をくだきながら散布します。

6. アッパビータ

積載された堆肥をならし、メインビータに定量供給します。

7. ローラチェーン

動力伝達に使用します。

8. テンションローラー・テンションスプロケット

ローラチェーンのテンション調整をします。

9. パワーゲート

堆肥が荷箱から流れ落ちる事を防ぎます。

10. プッシュゲート

荷箱に積載された堆肥をビータへ搬送します。

プッシュゲートはパワーゲートと連動し、先ずパワーゲートが上昇してからプッシュゲートが動きます。又、散布終了後はプッシュゲートが戻ってからパワーゲートが降下します。

11. 油圧パッケージ

トラクタのPTO動力を使用して油圧を発生します。

12. 電磁バルブ

油圧シリンダを動かすための油の流量及び方向を制御します。

13. コントロールボックス

電磁バルブに接続し、油圧シリンダの伸び縮みや速度を操作します。トラクタ運転席の操作しやすい位置にセットして使用します。

14. 油圧バルブ

プッシュゲートとパワーゲートの運動機構に使用します。工場出荷時に調整していますので、設定を変えないでください。

2 適応トラクタの範囲

本製品は、適切なトラクタとの装着により的確に性能を発揮できるように設計されています。

不適切なトラクタとの装着によっては本製品の耐久性に著しく影響を及ぼしたり、トラクタの運転操作に著しい悪影響を及ぼすことがあります。

この製品の適応トラクタ馬力と最大積載量は次のとおりです。

型 式	適応トラクタ kW (Ps)	最大積載量
THM2000M	26~59 (35~80)	2000kg
THM3000M	37~59 (50~80)	3000kg
THM4000M	37~59 (50~80)	4000kg

3 トラクタへの装着

1. ドローバへの連結

▲ 警 告

- 作業機を着脱するためにトラクタを移動させる時、トラクタと作業機の間に人がいると、挟まれてケガをする事があります。
トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

▲ 注意

- 作業機をトラクタに着脱する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行なうと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で地盤のかたい所で行なってください。
- 連結するトラクタによっては、前輪荷重が軽くなり、操縦が不安定となって、思わぬ事故をまねく事があります。
トラクタへフロントウェイトを取り付け、バランスを取ってください。

- (1) 作業機のスタンドハンドルを回し、トラクタ側ドローバの連結点の高さに合わせてください。
- (2) トラクタのエンジンを始動し、静かに後退し、ドローバにヒッチカンを入れてください。
- (3) ドローバおよびヒッチカンの連結点の穴を合わせて、トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけてください。
- (4) トラクタ付属のヒッチピンを通し、リンチピンなどで抜け止めをしてください。
- (5) スタンドハンドルを回し、最縮位置まで格納し、折りたたんでください。

2. コントロールボックスの取付

取扱い上の注意

- バッテリからバッテリコードを外す時や取り付ける時、手順が逆になると、工具などの接触により、ショートする事があります。外す時は \ominus 側から外し、取り付ける時は、 \oplus 側から取り付けてください。
- 電源コードをバッテリに取り付ける時、電源コードがコントロールボックスに接続され、流量調整弁まで接続した状態で行なうと、誤作動する事があります。コントロールボックスから切り離した電源コード単体で行なってください。
- コントロールボックスのスイッチをONにしたまま、トラクタのエンジンをとめるとトラクタのバッテリが放電します。トラクタのエンジンをとめる時は、コントロールボックスのスイッチをOFFにしてください。

(1) 電源コードをバッテリーターミナルへ取り付けてください。電源コードのターミナルは、トラクタのバッテリターミナルをとめているボルトと共に締めにしますのでバッテリから \ominus 、 \oplus 共にコードを外してください。コードを外す時は、 \ominus 側から外してください。又、取り付ける時は、 \oplus 側から取り付けてください。

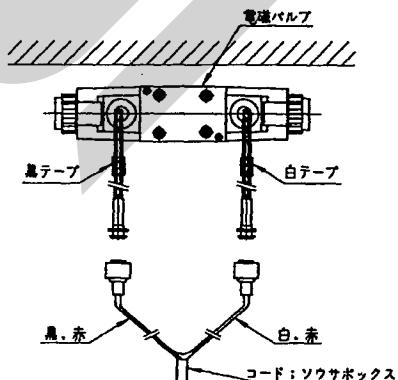
トラクタのバッテリコードのナットを外し、電源コードのターミナルを取り付け、ナットを締め付けてください。

(2) コントロールボックスをトラクタ運転席の操作しやすい場所に取り付けてください。

取り付けは、磁石での吸着ですので平らな面に取り付けてください。

(3) 電源コードのソケットとコントロールボックスのソケットを接続してください。

電磁バルブのコードとコード；ソウサボックスを接続してください。



(4) コード；ソウサボックスが駆動部と干渉しないよう、インシュロックで固定してください。

(5) 作業機側ソケットとコントロールボックスのソケットを接続してください。

4 パワージョイントの装着

▲ 危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。損傷したらすぐに取り替えてください。使用前には、損傷がないか点検してください。
- トラクタおよび作業機に着脱する時、第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転し、ケガをする事があります。PTOを切り、トラクタのエンジンをとめて行ってください。
- カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをする事があります。トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

▲ 注意

- 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをする事があります。最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きる事があり、ジョイントの破損をまねき、ケガをする事があります。適正な重なり量で使用してください。

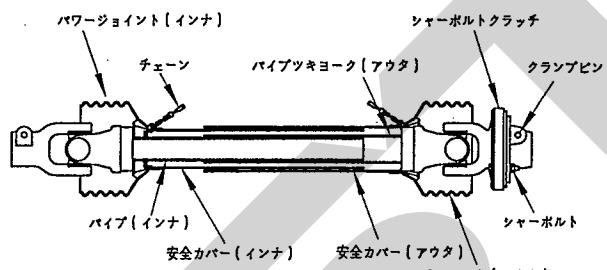
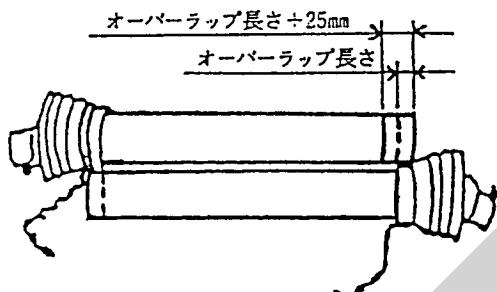
1. 長さの確認方法

- 作業機をけん引しながら前進し、トラクタと作業機がほぼ一直線になった状態で停止してください。
- パワージョイント（アウタ）から、パワージョイント（インナ）を引き抜いてください。
- ピン付ヨークのクランプピンを押して、それぞれのパワージョイントをPTO軸、P I C軸に連結し、クランプピンが元の位置に出るまで押し込んでください。
- 安全カバー同士を重ね合わせた時、パイプ（アウタ）とパイプ（インナ）の重なり量が100mm以下の場合は、販売店に連絡し、長いパワージョイントと交換してください。
- PTO軸およびP I C軸からパワージョイントのアウタとインナを取り外してください。
- 作業機をけん引しながら旋回し、作業機ドローバ侧面とトラクタ後輪の間隔が約20cm程度になった時、停止してください。

- (7) ピン付ヨークのクランプピンを押して、パワージョイントをPTO軸、PIC軸に連結し、クランプピンが元の位置に出るまで押し込んでください。
- (8) 安全カバー同士を重ね合わせた時、安全カバー（アウタ）と安全カバー（インナ）がオーバーラップする位置に目印を付け、さらにオーバーラップした長さに25mmを加えた位置に印を付け、この印からカバー端部までの長さを切断方法の手順に基づき切断してください。

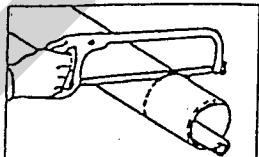
取扱い上の注意

パワージョイントを上下に重ね合わせた時、トラクタ後輪に接触し、ほぼ直線状にならない場合は、作業機ドローバ側面とトラクタ後輪の間隔が広くなるようにトラクタを移動してください。

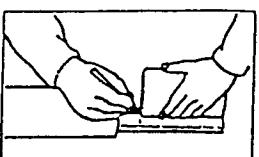


2. 切断方法

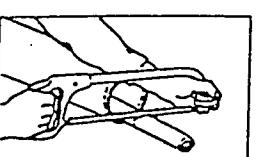
- (1) 安全カバーのアウタ・インナ両方を長い分だけ切り取ります。



- (2) 切り取った同じ長さをパイプの先端から計ります。



- (3) パイプのアウタとインナ両方を金ノコまたはカッターで切断します。
切断する時は、パイプの中にウエスを詰め、切り粉がパイプ内面に付着するのを防いでください。

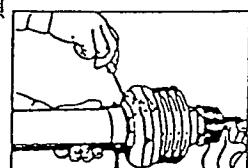


- (4) 切り口をヤスリなどでなめらかに仕上げてからパイプをよく清掃し、次にグリースを塗布して、アウタとインナを組み合わせます。

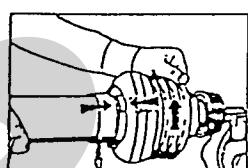
2. 安全カバーの脱着方法

- (1) 安全カバーの分解手順

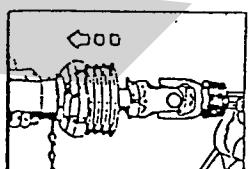
- ① 固定ネジを取り外してください。



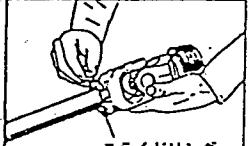
- ② 安全カバーを取りはずし位置へ回してください。



- ③ 安全カバーを引き抜いてください。

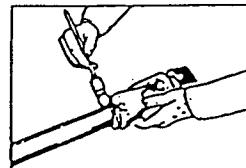


- ④ スライドリングを取り出してください。

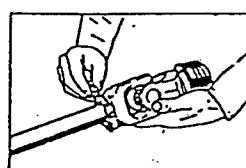


- (2) 安全カバーの組立手順

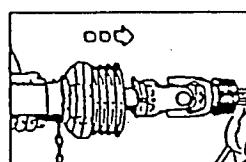
- ① ヨークのスライドリング溝とパイプ（インナ）に高品質グリースを塗ってください。



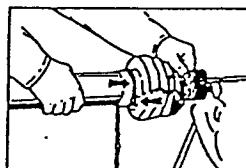
- ② スライドリングのつばをパイプ側に向け、切り口を開いて溝にはめてください。



- ③ その上に安全カバーをはめてください。



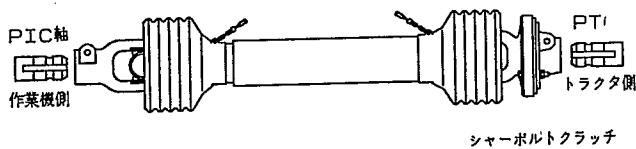
- ④ カバーをしっかりと止まるまで回してください。



- ⑤ 固定ネジを締め付けてください。

4. パワージョイントの連結

- (1) ピン付ヨークのクランプピンを押して、シャーボルトクラッチ側がトラクタ側になるよう、P TO軸、P IC軸に連結し、クランプピンが元の位置に出るまで押し込んでください。

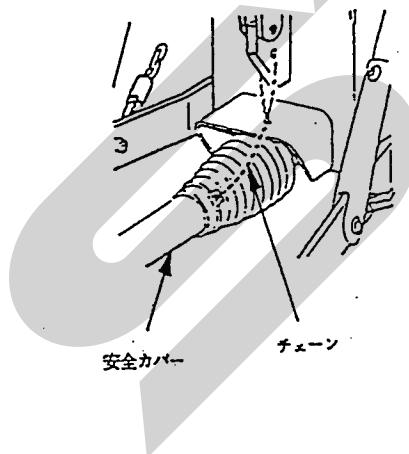


▲ 注意

- パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まっていないと、使用中に外れ、ケガをする事があります。
溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

- (2) 安全カバーのチェーンを固定した所に取り付け、カバーの回転を防いでください。

チェーンは旋回時の動きに順応できる余裕を持たせ、また他へひつかかりなどがないようにに余分なたるみを取ってください。



2 運転を始める前の点検

機械を調子よく長持ちさせるため、作業前に必ず行いましょう。

1 運転前の点検

1. トラクタ各部の点検

トラクタの取扱説明書に基づき点検を行ってください。

2. 連結部の点検

トラクタのドローバと作業機のヒッチカンが、トラクタ付属のヒッチピンで連結され、リンチピンなどで抜け止めが確実にされているか。

不具合が見つかった時は、「1-3 トラクタへの装着」の説明に基づき不具合を解消してください。

3. パワージョイントの点検

(1) ジョイントの抜け止めのクランプピンが、PTO軸、P I C軸それぞれの溝に納まっているか。

不具合が見つかった時は、「1-4 パワージョイントの装着」の説明に基づき不具合を解消してください。

4. 製品本体の点検

(1) ハブナットにゆるみはないか。

ゆるみが見つかった時は増し締めしてください。

(2) タイヤの亀裂、損傷はないか。

また、タイヤの溝深さは適正か。異常摩耗はないか。

不具合が見つかった時は部品を交換してください。

(3) タイヤの空気圧は適正か。

不具合が見つかった時は表に基づき空気を補充してください。

型 式	タイヤサイズ	空 気 圧
THM2000M	12.5L-15-8PR	280kPa (2.8kg/cm ²)
THM3000M		
THM4000M	13.0/75-16-10PR	400kPa (4.1kg/cm ²)

(4) シャーボルトが切断していないか。

切断している場合は「5-2-1 シャーボルトの交換」に基づきシャーボルトを交換してください。

(5) 前側2ヶ所、後側1ヶ所のローラチェーンのテンションは適正か。

不具合が見つかったら「5-2-2 ローラチェーンのテンション」の説明に基づき不具合を解消してください。

(6) 損傷部品はないか。

損傷部品が見つかった時は、補修もしくは部品を交換してください。

(7) 各部の給油は十分か。

不具合が見つかった時は「2-3 純正部品一覧表」の説明に基づき給油してください。

2 エンジン始動での点検

▲ 警 告

- PTOを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをすることがあります。
PTOを切ってから始動してください。

1. 駆動系統の点検

トラクタのエンジンをかけ、PTOを接続し、低速で回転させてください。

(1) パワージョイントから作業機本体までに異常はないか。

不具合が見つかった時は、「6-1 不調処置一覧表」に基づき不具合を解消してください。

(2) ビータに異常はないか。

①異音はないか。

②異常な振動はないか。

不具合が見つかった時は「6-1 不調処置一覧表」に基づき不具合を解消してください。

2. 油圧系統の点検

(1) オイルの量は適正か。

プッシュゲートがもどり、パワーゲートが降りた状態でオイルタンクのオイル量が青いラインまで入っているか。

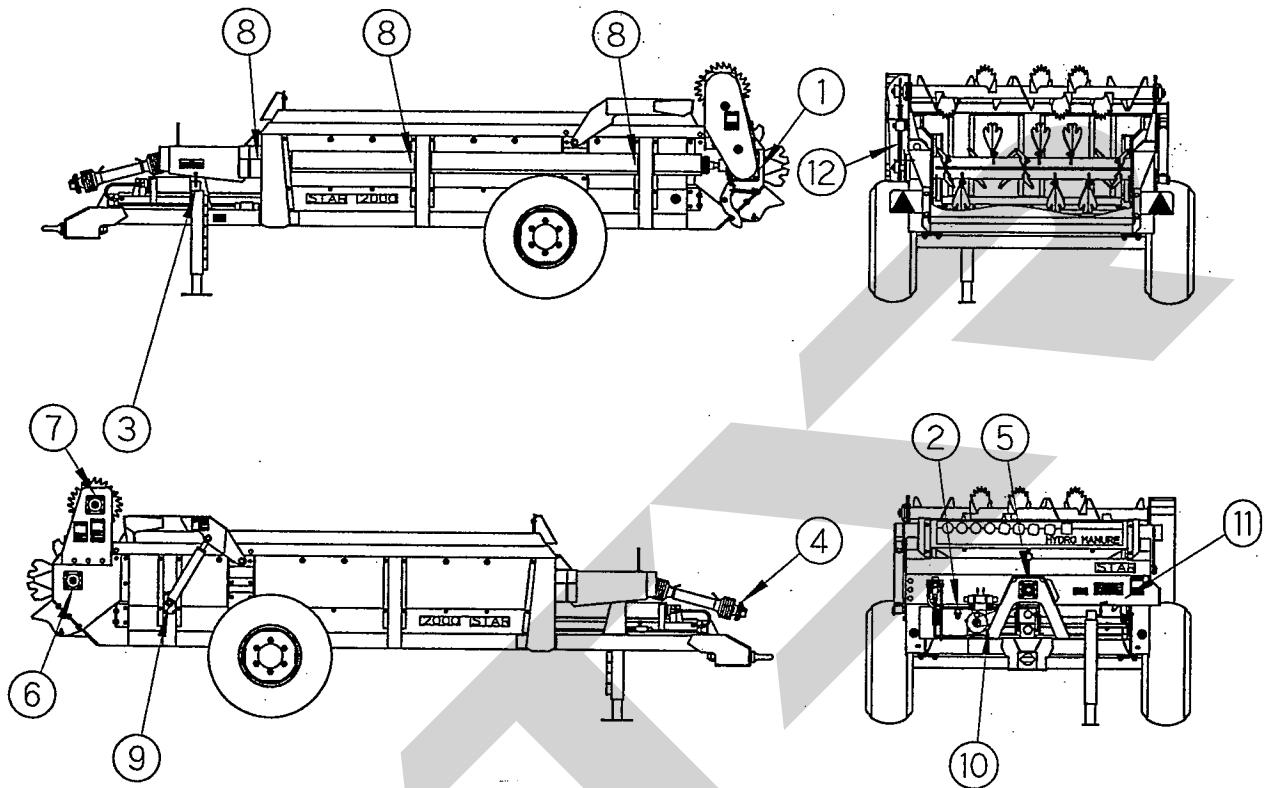
(2) プッシュゲートとパワーゲートが連動するか。

①パワーゲートが上昇した後でプッシュゲートが動き出すか。

②プッシュゲートが戻ってからパワーゲートが下降するか。

3 給油箇所一覧表

- 給油・塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
- グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され、新しいグリースが出るまでです。
不具合が見つかった時は、「6-1 不調処置一覧表」に基づき不具合を解消してください。



No.	給油場所	箇所	潤滑油の種類	交換時期	給油量	備考
1	ギヤボックス	1	ギヤオイル #90	作業シーズン毎	0.5L	給脂
2	油圧パッケージ	1	ハイドロlickオイル VG46	〃	9.0L (青いラインまで)	〃
3	スタンド	1	グリース	〃	適量	〃
4	パワージョイント	3	〃	〃	〃	〃
5	PIC軸々受	2	〃	〃	〃	〃
6	メインビータ軸々受	1	〃	〃	〃	〃
7	アッパービータ軸々受	1	〃	〃	〃	〃
8	カウンタシャフト軸々受	3	〃	〃	〃	〃
9	油圧シリンダ	2	〃	〃	〃	〃
10	ローラチェーン (PIC軸～油圧パッケージ)	1	オイル	使用毎	〃	塗布
11	ローラチェーン (PIC軸～カウンタシャフト軸)	1	〃	〃	〃	〃
12	ローラチェーン (メインビータ～アッパービータ)	1	〃	〃	〃	〃

3 作業の仕方

安全を確認して慎重に作業してください。

1 本製品の使用目的

堆肥や鶏糞の散布作業に使用してください。
他の用途には使用しないでください。

取扱い上の注意

堆肥や鶏糞以外の散布をすると、本製品が破損する事があります。
本作業機の使用目的以外での使用は、やめてください。
また、堆肥や鶏糞の中に石・木片・氷塊などが混入していると、機体の破損原因となることがあります。
混入しないように日常から管理してください。
散布時に、混入が見つかったら、取り除いてから作業してください。

2 最大積載量

1. 最大積載量

型 式	最大積載量
THM2000M	2000kg
THM3000M	3000kg
THM4000M	4000kg

A 注意

- 過積載あるいは片荷積載をすると、旋回中や傾斜地での作業時、作業機が転倒し、ケガをすることがあります。
- 指定された積載以上の積載はしないでください。
ほぼ平坦になるように積載してください。

3 堆肥・鶏糞の積み込み方

- 荷台の上から後方に向かって、積み込みしてください。

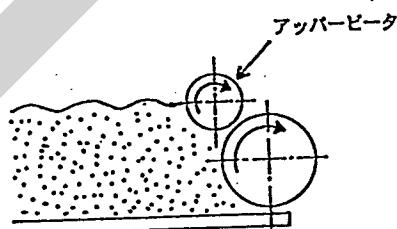
取扱い上の注意

前方から後方に向かって積み込みをすることにより、散布時に堆肥や鶏糞がほぐれやすく、機体に無理がかかりません。

積み込みの順序を後ろに積んだり、前に積んだりなどのようにバラバラに行なうと、無理な力がかかったり、散布ムラの原因になることがあります。

- 積み込み高さは、アッパー・ピータの中心までを目安としてできる限り均一にしてください。

積み込み高さを高くすると、アッパー・ピータが堆肥を後方に飛ばすため、均一な散布が得られないことがあります。



取扱い上の注意

積み込み過ぎや不均一な積み込みで散布すると、ピータ部で詰まりが起きたり、散布ムラの原因になることがあります。

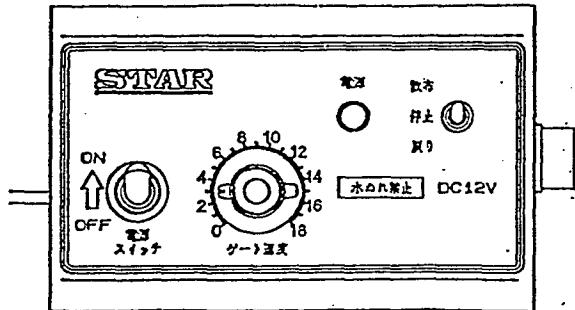
また、機体の破損原因になることがあります。
適正な積載量にして、さらに均一に積み込んで作業する事により、トラブルのない順調な作業ができます。

4 プッシュゲートの变速操作

プッシュゲートの送り速度は、コントロールボックスのダイヤルを回す事で調節できます。

ダイヤルを右(時計回り)に回すと速度が速くなり、左(反時計回り)に回すと遅くなります。

6 作業要領



取扱い上の注意

送り速度の目安は、下記の範囲で使用してください。

- ・ 0 ~ 16 堆肥の散布作業
- ・ 17 ~ 18 敷布開始までの早送りや、運搬作業

5 プッシュゲートの速度と散布量

プッシュゲートの速度と散布量の関係は、下記の通りです。

堆肥の性状と希望散布量から、プッシュゲートの速度とトラクタの車速を決め作業してください。

型式	コントロールボックス ダイヤル開度	プッシュゲート速度 (m/min)	散布量	
			トラクタ速度 3km/h	5km/h
THM 2000M	5	0.6	3.8 (ton/10a)	2.3 (ton/10a)
	10	1.0	6.3	3.8
	14	1.5	9.4	5.7
	16	1.9	12.0	7.2
THM 3000M	5	0.6	5.2	3.1
	10	1.0	8.7	5.2
	14	1.5	13.0	7.8
	16	1.9	16.5	9.9
THM 4000M	5	0.6	6.2	3.8
	10	1.0	10.4	6.2
	14	1.5	15.6	9.4
	16	1.9	19.7	11.9

散布量は、堆肥の状態により異なりますので、表を参考にプッシュゲートの速度を決めてください。

▲ 危険

- ・運転中又は回転中、ビータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。
- ・堆肥や鶏糞の中に、石や木片、氷塊が混入していると、ビータにより飛散し運転者や周囲の人ケガをする事があります。混入しないようにしてください。
- ・運転中又は回転中、ビータによる飛散物により、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。
- ・パワーゲートの昇降中、不用意に身体を入れると、ゲートおよびアームに挟まれ、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。

▲ 警告

- ・傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。低速で作業してください。下り作業をする時、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。

▲ 注意

- ・運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。カバーを開けないでください。

1. PTO回転速度

本作業機の適正PTO回転速度は **540rpm** です。

▲ 警告

- ・作業機指定のPTO回転速度を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。指定回転速度を守ってください。

取扱い上の注意

エンジンが高速回転の状態でPTOクラッチを入れると、作業機に取り付けているシャーボルトが切断される場合があります。

PTOクラッチを入れる時に、エンジン回転を低速に入れてください。

2. 散布作業の仕方

取扱い上の注意

堆肥の積み方や種類によって前方に飛散する場合があります。
飛散する場合は、PTO回転数を低速にして作業してください。

- (1) 堆肥を散布する場に着いたら、走行クラッチを切り、エンジンを低速にした後、希望する散布量からトラクタ車速に見合った変速位置にセットしてください。
- (2) コントロールボックスの電源スイッチが「ON」、送りスイッチが「停止」になっている事を確認し、PTOクラッチを接続してください。
- (3) PTO回転数を本作業機の適正回転数(540 rpm)にセットしてください。
- (4) 送りスイッチを散布側にしてください。
パワーゲートが上昇したあとプッシュゲートが動き出します。
パワーゲートは送り速度が18以外では断続的に上昇しますが、異常ではありません。
- (5) ビータから堆肥が散布されはじめたら、希望する散布量から決めたゲート速度にダイヤルを合わせてください。
- (6) 走行クラッチを接続し、散布作業をはじめてください。
- (7) 散布が終了したら、送りスイッチを戻り側にしてください。プッシュゲートが戻ったあとパワーゲートが降下します。
戻り側は、ゲート速度ダイヤルに関係なく高速で戻ります。
- (8) パワーゲートが完全に降りたら送りスイッチを停止位置にしてください。

取扱い上の注意

散布作業及びゲートの戻り動作が終了したら5秒以内に送りスイッチを停止位置にしてください。
油圧パッケージのリリーフが作動し、油温が上升します。

7 移動走行

▲ 注意

- パワーゲートを上げたまま移動走行すると、障害物などにぶつかり、ケガをする事があります。パワーゲートを下げて移動させてください。
- 作業機への動力を切らないで走行すると、周囲の人を回転物に巻き込み、ケガを負わせる事があります。
移動走行する時は、PTOを切ってください。

本作業機に堆肥を積載して移動する時、トラクタの操縦性は空車時とは大きく変化します。

堆肥等の積載により、トラクタの前輪荷重割合が減少し、ハンドルの切れ味が低下したり、ブレーキをかけた時の制動距離が長くなるなどの現象としてあらわれます。

移動走行する時は、低速走行し、ブレーキ操作は早めに行ってください。

また、過積載はこの現象を助長させますので、本作業機指定の最大積載量を守ってください。

4 作業が終わったら

長持ちさせるために、手入れは必ずしましょう。

▲ 危険

- 運転中又は回転中、ピータに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。ピータを回転させての、荷台内の清掃は危険です。やめてください。

▲ 注意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをすることがあります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると、不意に降下し、ケガをすることがあります。下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。

1 作業後の手入れ

1. 機械の上にかかっている堆肥等は、ほ場の中できれいに取り除いてください。
特に、回転部に巻き付いたフラやトワインなどは、シール部品、軸受け部品などを傷つけてますので、完全に取り除いてください。
2. ボルト、ナット、ピン類の緩み、損傷はないか、又、破損部品がないか確認してください。
異常があれば、ボルトの増締め、部品の交換をしてください。
3. 各部の給油箇所は「2-3 純正部品一覧表」に基づき給油してください。
4. PTO軸、P I C軸、ジョイントスプライン部など塗装されていない露出部は、さびを防ぐためグリースを塗布してください。

2 トラクタからの切り離し

▲ 注意

- 作業機をトラクタから切り離す時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- 作業機をトラクタから切り離す時、輪止めをせずに行うと、作業機が暴走して思わぬ事故を起こす事があります。
切り離す時は、必ず、スタンドを接地させ、作業機の車輪に輪止めをしてください。

1. トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけてください。
2. 作業機の車輪に輪止めをしてください。
3. PTO軸からパワージョイントを外してください。
4. コントロールボックスから作業機側のソケットを外してください。
5. 作業機のスタンドを立て、ヒッチカンがトラクタのドローバから浮き上がるまで、スタンドのハンドルを回してください。
6. ヒッチピンの抜け止めやピンを外し、ヒッチピンを抜いてください。
7. トラクタのエンジンを始動し、静かに前進させ、ドローバからヒッチカンを外してください。
8. 取り外したヒッチピンは、抜け止めピンとともに、保管してください。

3 長期格納する時

1. 機体各部の清掃をしてください。
2. 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3. 「2-3 純正部品一覧表」に基づき、油脂を補給してください。
また、回転、回動支点およびパワージョイントのクランプピンを含む摺動部には注油し、PTO軸、P I C軸、パワージョイントのスプライン部にはグリースを塗布してください。
4. 塗装損傷部を補修塗装または油を塗布し、さびの発生を防いでください。
5. 格納は風通しのよい屋内に保管してください。

5 点検と整備について

調子良く作業するために、定期的に行いましょう。
機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「5-1 点検整備一覧表」に基づき、各部の点検・整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

▲ 注意

- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると不意に降下し、ケガをする事があります。下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。
- 油圧系統の点検整備のため、補修や部品交換をする時、圧力がかかっていると、飛び出る高圧オイルあるいはパワーゲートの急な降下でケガをする事があります。パワーゲートを下限までおろし、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- 点検整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。元通りに取り付けてください。

1 点検整備一覧表

時 間	チェック項目	処 置
新品使用 1 時間	全ボルト・ナットのゆるみ	増し締め
マニュアルブレッダ本体 使 用 每	機械の清掃 ローラチェーンのテンション パワージョイントの破損 安全カバーの損傷 ハブナットのゆるみ タイヤの亀裂・損傷 タイヤの異常摩耗 タイヤの空気圧 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油	「5-2-3 ローラチェーンのテンション」に基づき調整 部品交換 " 増し締め 交 換 " 「2-1-4 製品本体の点検」に基づき調整 部品交換、取付 増し締め 「2-3 純正部品一覧表」に基づき給油
シーズン終了後	機械の清掃 ローラチェーンの伸び タイヤの溝深さ 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 塗装損傷部	早めの部品交換 溝が浅ければ交換 部品交換、取付 全ボルト・ナットの増し締め 「2-3 純正部品一覧表」に基づき給油 塗装または油塗布

時 間	チェック項目	処 置
メインビータ・アッパービータ	機械の清掃 ピータブレードの摩耗 各部の損傷、部品脱落 ローラチェーンのテンション 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油	早めの部品交換 部品交換、取付 「5-2-3 ローラチェーンのテンション」に基づき調整 増し締め 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油
	機械の清掃 各部の損傷、部品脱落 ローラチェーンの伸び 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 塗装損傷部	部品交換、取付 早めの部品交換 全ボルト・ナットの増し締め 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油 塗装または油塗布
パワーゲート・プッシュゲート	機械の清掃 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 油圧継手からの油もれ 油圧ホースの亀裂・損傷	部品交換、取付 増し締め シールテープを巻き、再取付 部品交換
	機械の清掃 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 各部の給油 油圧継手からの油もれ 油圧ホースの亀裂・損傷	部品交換、取付 全ボルト・ナットの増し締め 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油 シールテープを巻き、再取付 部品交換

2 各部の調整

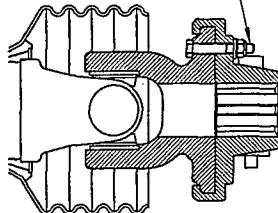
▲ 注意

- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出し、思わぬケガをする事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- P TOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
P TOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

1. シャーボルトの交換

- 過負荷から各部を守るために、パワージョイントにシャーボルトを装備しています。
- シャーボルトの交換は、次の手順で行ってください。
- (1) シャーボルトが切断した時は、必ず原因を調べ、その原因を取り除いてから行ってください。
 - (2) 切断されたシャーボルトをシャーホルダから取り除いてください。
 - (3) トラクタ P TO 軸を手で回し、それぞれのシャーボルト穴を合わせてください。
 - (4) 当社指定シャーボルトを通し、ナットを組み込み、締め付けて固定してください。

部品番号	部品名称
1266690000	シャーボルト : M6×40 (ナイロンナット付き)



取扱い上の注意

- シャーボルト切断の原因を取り除かずに、新しいシャーボルトを取り付けても、再度、切断されます。必ず原因を調べ、その原因を取り除いてから行ってください。
- 当社指定外のシャーボルトを使用すると、過負荷に対し、切断されず機体各部の破損原因になったり、正規の使用状態にもかかわらず、すぐにシャーボルトが切断される事があります。
当社指定のシャーボルトを使用してください。
- 当社指定のシャーボルトを使用していても、高速回転で P TO クラッチを入れたり、本作業機の適正回転数以外で使用すると、シャーボルトが切断される事があります。
P TO の接続は、低速回転で接続後、本作業機の適正回転数にセットして作業してください。

2. ローラチェーンのテンション

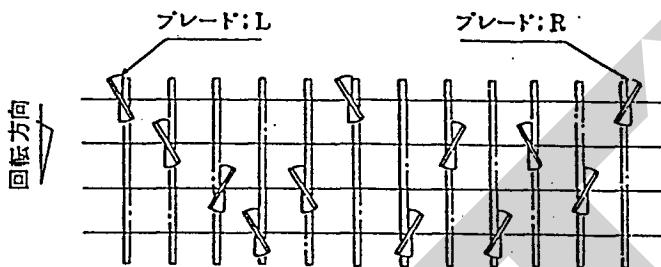
- (1) ローラチェーンが入っているカバーを開けてください。
- (2) テンションローラ又は、テンションスプロケットのボルトをゆるめてください。
- (3) テンションローラ又は、テンションスプロケットを動かし、チェーンを張ってください。
- (4) テンションローラ又は、テンションスプロケットのボルトを締めてください。
- (5) カバーを元通り、取り付けてください。

3 ピータブレードの配列

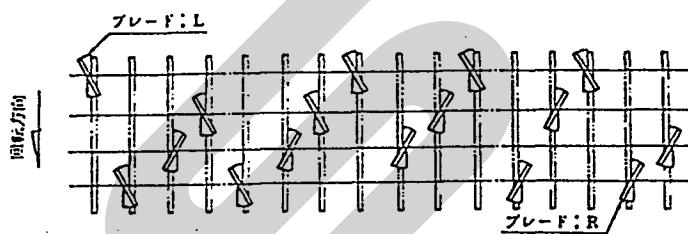
ブレードは、本作業機後方より見て図のように配列されています。

この配列をくずしますと、振動が発生し、機体に悪影響を与えます。

部品交換する時は、図に基づき確実に取り付けてください。



THM2000M メインピータの配列



THM3000M・4000M メインピータの配列

6 不調時の対応

エンジンをとめてから処置してください。

トラブルが発生したら「6-1 不調処置一覧表」に基づき処置してください。

▲注意

- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- パワーゲートを上げた状態のまま、下で作業すると不意に降下し、ケガをする事があります。
下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。
- 油圧系統の点検整備のため、補修や部品交換をする時、圧力がかかっていると、飛び出る高压オイルあるいはパワーゲートの急な降下でケガをする事があります。
パワーゲートを下限までおろし、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- 点検整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

1 不調処置一覧表

症 状	原 因	処 置
機体がふらつく	左右のタイヤ空気圧がアンバランス	「2-1-4 製品本体の点検」に基づき適正空気圧にする
	ハブナットがゆるんでいる	増し締めする
	ハブベアリングの摩耗	キャッスルナットの増し締め又は、ベアリングの部品交換
ピータが回転しない	ローラチェーンが外れている	ローラチェーンをかけ直す
	シャーボルトが切れている	「5-2-1 シャーボルトの交換」に基づき取り付ける
プッシュゲート・パワーゲートが動かない	コントロールボックスの電源が入っていない	コントロールボックスの電源スイッチをONにする
	堆肥の積み過ぎ	積む量を減らす
	ローラチェーンが外れている	ローラチェーンをかけ直す
	油圧オイルが不足している	「2-2-2 油圧系統の点検」に基づき補充する

原因や処置の仕方がわからない場合は下記事項とともに購入先にご相談ください。

- 製 品 名
- 部品供給型式(型式)
- 製 品 番 号
- 故 障 内 容(できるだけ詳しく)

部品表

部品のご注文について

1. 部品ご注文の際は、下記項目をご連絡ください。

- ① 製品名
- ② 部品供給型式(型式)
- ③ 部品名称(部品表を参照してください。)
- ④ 部品番号(部品表を参照してください。)
- ⑤ 個数(部品表を参照してください。)

※ 部品供給型式は取扱説明書・部品表表紙および本体に貼付のネームプレートに表示しています。

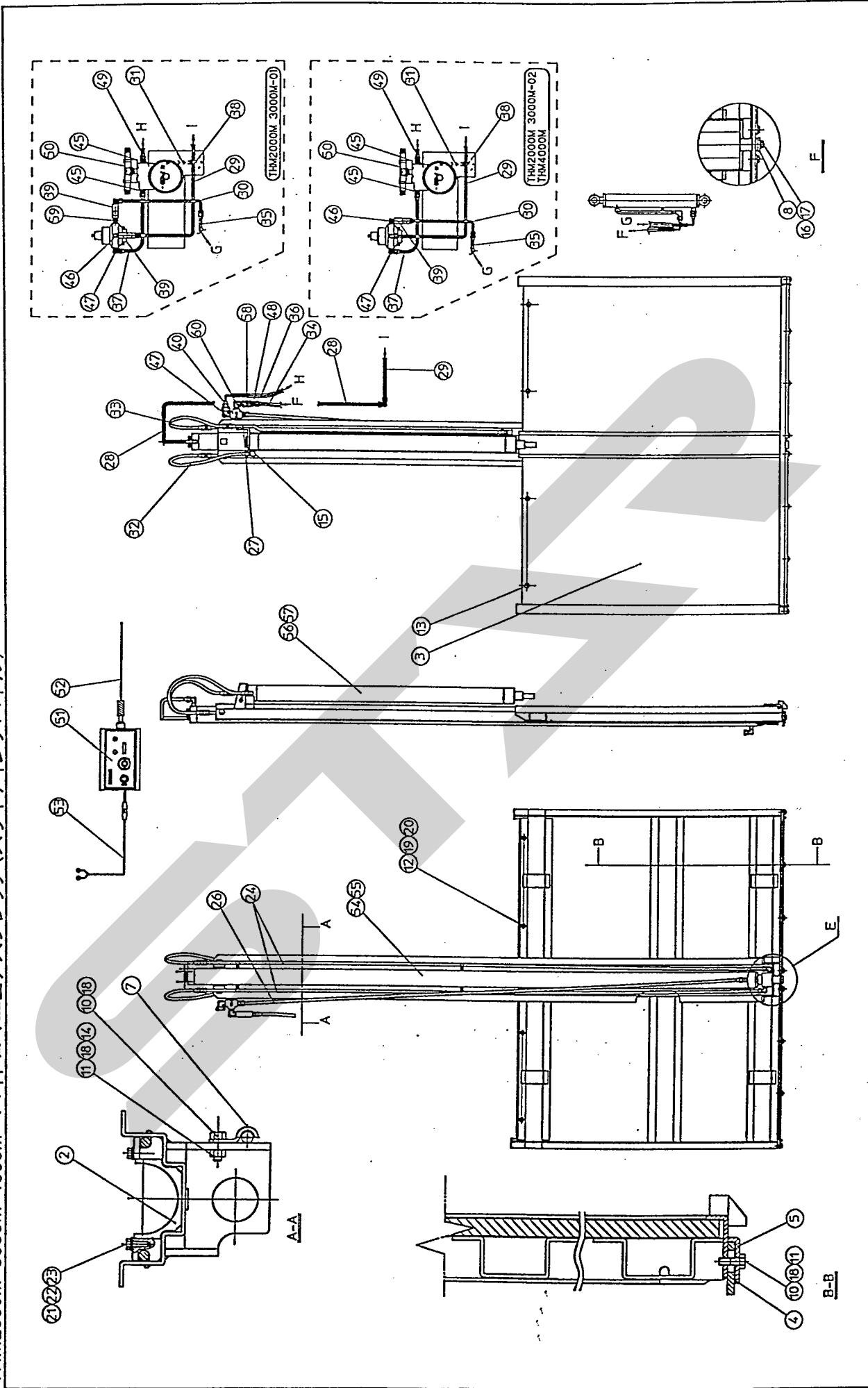
2. 個数欄の 、 は、以下のことを表しております。

- … シムなど、組み込まれている個数が製品個々により異なる部品
- … アッセイ品に含まれる部品で単品では供給しない部品

補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限(期間)は、製造打ち切り後9年です。
ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。
補修部品の供給は原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があつた場合は納期および価格についてご相談させていただきます。

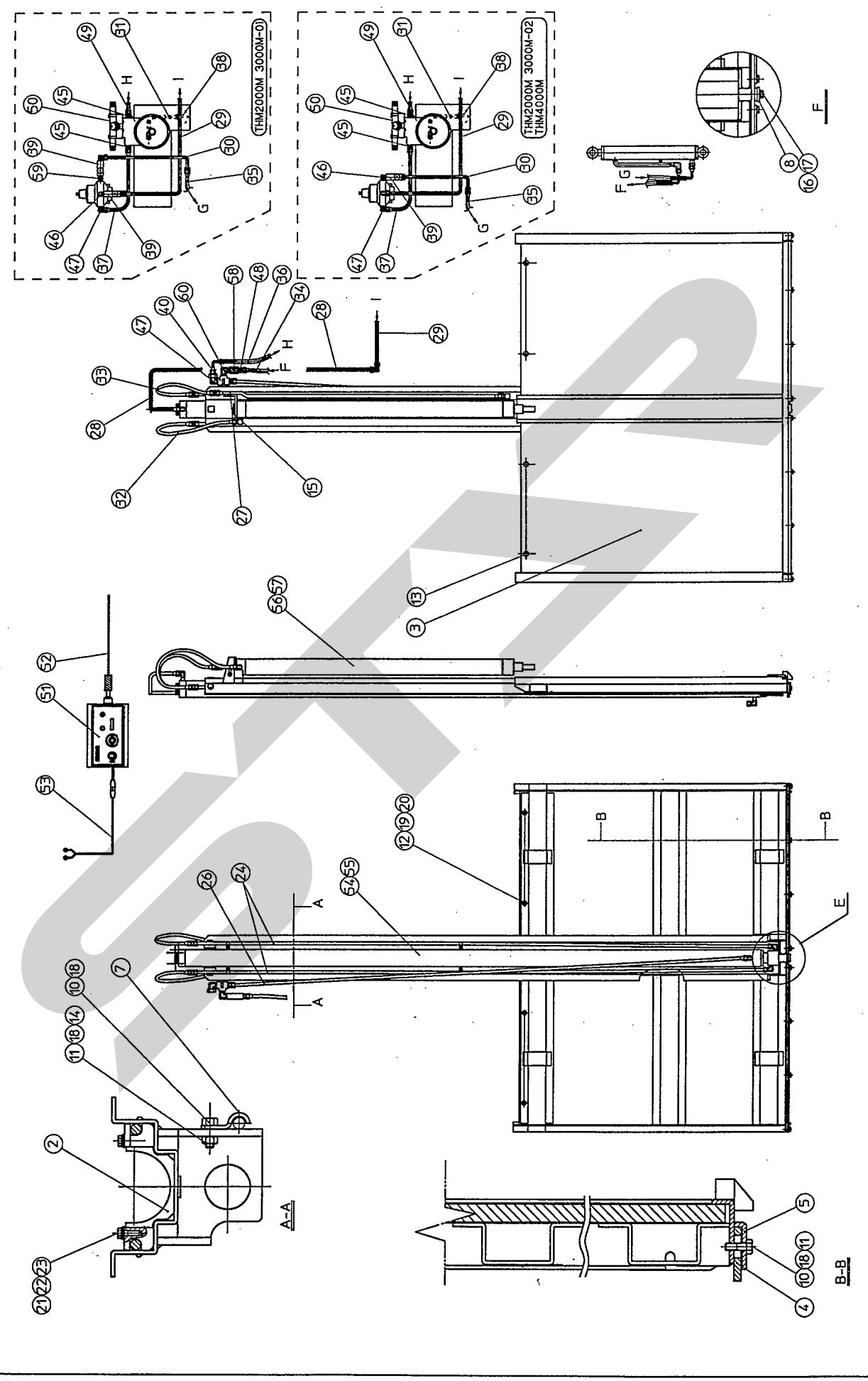
THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニユアスプレッダ（スライディングバーナー）



見出 番号	部品番号	部品名稱	個数	備考	見出 番号	部品番号	部品名稱	個数	備考
2	ZAMS00040050	スライダ	1	THM2000M		ZAMSSP125830	パイプ	φ12×90×125×830	1 THM2000M-02
	ZAMS00040051	スライダ	1	THM3000M,4000M		ZAMSSP125930	パイプ	φ12×90×125×930	1 THM3000M-01★
3	ZAMS00040070	フロック・ペル	2	THM2000M		ZAMSSP125910	パイプ	φ12×90×125×910	1 THM3000M-01★
	ZAMS00040071	フロック・ペル	2	THM3000M		ZAMSSP125910	パイプ	φ12×90×125×910	1 THM3000M-02
	ZAMS00040072	フロック・ペル	2	THM4000M		ZAMSSP125925	パイプ	φ12×90×125×925	1 THM4000M
4	ZAMS00040080	マニュアクリーン・ペル	1	THM2000M		ZAMSSP200450	パイプ	φ12×200×450	1 THM2000M-01★
	ZAMS00040081	マニュアクリーン・ペル	1	THM3000M		ZAMSSP180450	パイプ	φ12×180×450	1 THM2000M-01★
	ZAMS00040082	マニュアクリーン・ペル	1	THM4000M		ZAMSSP280450	パイプ	φ12×280×450	1 THM2000M-02
5	ZAMS00040090	パンブレケット	2	THM2000M		ZAMSSP235510	パイプ	φ12×235×510	1 THM3000M-01
	ZAMS00040091	パンブレケット	2	THM3000M		ZAMSSP335510	パイプ	φ12×335×510	1 THM3000M-02
	ZAMS00040092	パンブレケット	2	THM4000M		ZAMSSP315485	パイプ	φ12×315×485	1 THM4000M
7	ZAMS00040170	パイプホルダ	1			ZAMSSP37070	パイプ	φ12×370×70	1 THM2000M-01
8	ZAMS00040200	ワッシャ	1			ZAMSSP27070	パイプ	φ12×270×70	1 THM2000M-02
10	ESZ08025	コガタボルト 7 M8×25	9			ZAMSSP40070	パイプ	φ12×400×70	1 THM3000M-01
11	WSA08	バネザガネ 3ゴウ M8	9			ZAMSSP30070	パイプ	φ12×300×70	1 THM3000M-02
12	ZAMSNZ3/8	ナット 3/8	4			ZAMSSP310100	パイプ	φ12×310×100	1 THM4000M
13	ZAMSRBT112	カクネボルト 3/8"-1 1/2" L	4			ZAMSSP100145	パイプ	φ12×100×145	1
14	NSZ08	コガタナット 8 2ショ M8	1			ZAMSHOSE500	ユアツホース	3/8×500	1
15	DC050	Cガタメワジク 50	1			ZAMSHOSE400	ユアツホース	3/8×400	1
16	BZ12035	ボルト 8.8 M12×35	1			ZAMSHOSE4700	ユアツホース	3/8×4700	1 THM2000M-01
17	WSA12	バネザガネ 3ゴウ M12	1			ZAMSHOSE4800	ユアツホース	3/8×4800	1 THM2000M-02
18	WRA08	ヒラザガネ M8	10			ZAMSHOSE5000	ユアツホース	3/8×5000	1 THM3000M-01
19	ZAMSWRA3/8	ヒラザガネ 3/8"	4			ZAMSHOSE5100	ユアツホース	3/8×5100	1 THM3000M-02
20	ZAMSWSA3/8	バネザガネ 3/8"	4			ZAMSHOSE5400	ユアツホース	3/8×5400	1 THM4000M
21	EZ06015	ボルト 8.8 M6×15	4			ZAMSHOSE3800	ユアツホース	3/8×3800	1 THM2000M-01
22	WRA06	ヒラザガネ M6	4			ZAMSHOSE3750	ユアツホース	3/8×3750	1 THM2000M-02
23	WSA06	バネザガネ 3ゴウ M6	4			ZAMSHOSE4200	ユアツホース	3/8×4200	1 THM3000M-01
24	ZAMSSP2000	パイプ φ12×2000	2	THM2000M		ZAMSHOSE4050	ユアツホース	3/8×4050	1 THM3000M-02
	ZAMSSP2140	パイプ φ12×2140	2	THM3000M		ZAMSHOSE4300	ユアツホース	3/8×4300	1 THM4000M
	ZAMSSP2360	パイプ φ12×2360	2	THM4000M		ZAMSHOSE830	ユアツホース	3/8×830	1 THM2000M-01★
26	ZAMSSP1600	パイプ φ12×1600	1			ZAMSHOSE800	ユアツホース	3/8×800	1 THM2000M-01★
27	ZAMSSP960	パイプ φ12×960	1	THM2000M		ZAMSHOSE800	ユアツホース	3/8×800	1 THM2000M-02
	ZAMSSP1040	パイプ φ12×1040	1	THM3000M		ZAMSHOSE800	ユアツホース	3/8×800	1 THM3000M-01★
	ZAMSSP1150	パイプ φ12×1150	1	THM4000M		ZAMSHOSE770	ユアツホース	3/8×770	1 THM3000M-01★
28	ZAMSSP125800	パイプ φ12×90×90×125×800	1	THM2000M-01★		ZAMSHOSE770	ユアツホース	3/8×770	1 THM3000M-02
	ZAMSSP125830	パイプ φ12×90×125×830	1	THM2000M-01★		ZAMSHOSE760	ユアツホース	3/8×760	1 THM4000M

THM2000M-01★～3302091 ★～3326891 THM3000M-01★～3302151 ★～3327111

THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッダ(スライディングパネル)

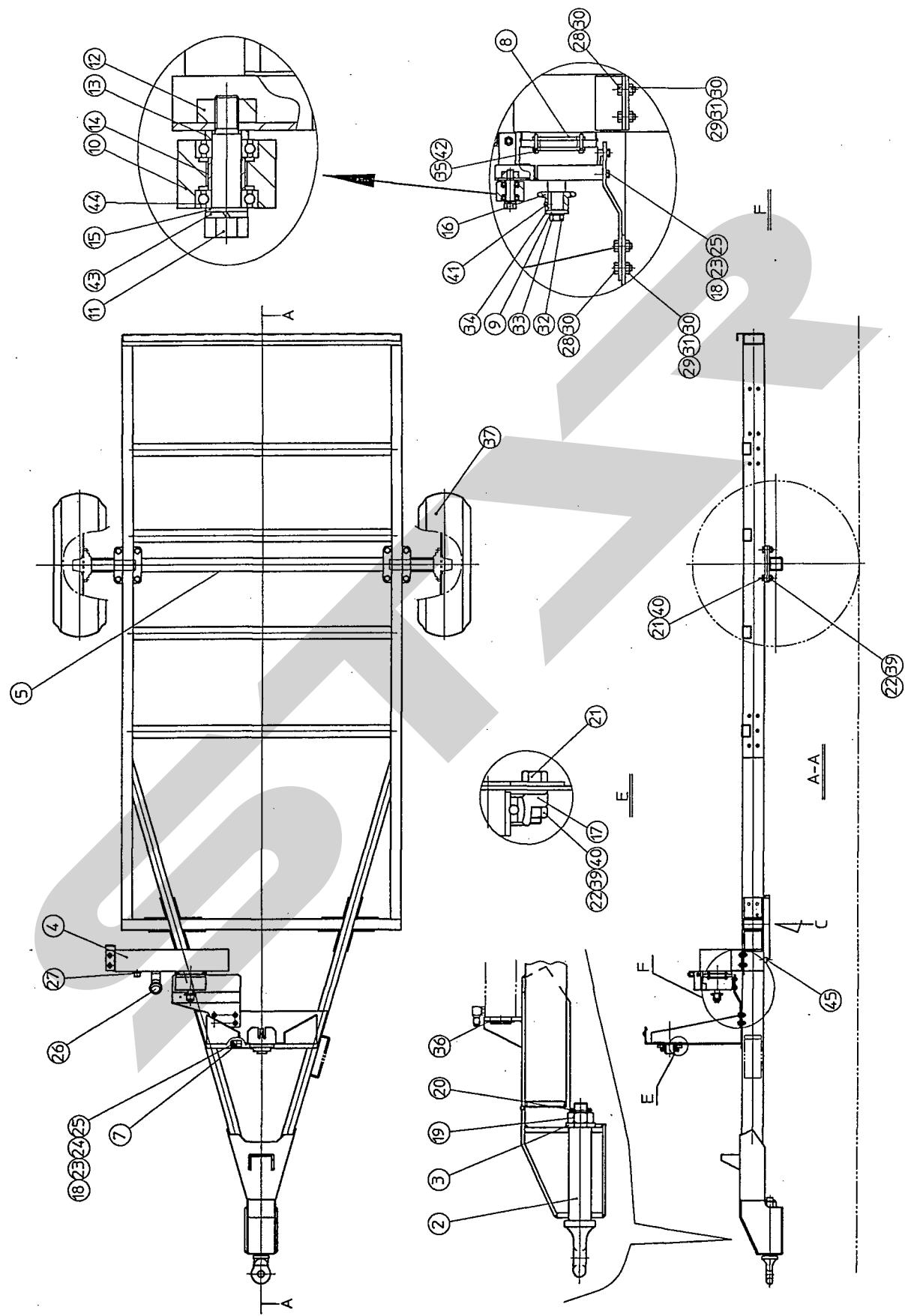


見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考	部品番号	部品名称	個数	備考
37	ZAMSHOSE400	ユアツホース 3／8×400	1	THM2000M				
	ZAMSHOSE420	ユアツホース 3／8×420	1	THM3000M				
	ZAMSHOSE435	ユアツホース 3／8×435	1	THM4000M				
38	ZAMSOILFILT	ストレーナ 3／8	1					
39	ZAMSF600	スローリターンバルブ 3／8	2	THM2000M,3000M-01				
	ZAMSF600	スローリターンバルブ 3／8	1	THM2000M,3000M-02				
	ZAMSF600	スローリターンバルブ 3／8	1	THM4000M				
40	2091-06	ティー PT3／8	1					
45	ZAMSNIPI438	ニップル	2					
46	2086-06	エルボ PT3／8	1					
47	ZAMSELBOW	エルボ	2					
48	ZAMSNIPI	ニップル	1	THM2000M,3000M-01				
49	1285840000	パワー・バッケージ	1					
50	1336220000	バルブ	1					
51	1265300000	コントロールボックス;CP	1					
52	1336230000	コード;ソウサボックス	1					
53	0821432000	コード	1					
54	ZAMS00110000	シリンド:メイン	1	THM2000M				
	ZAMS00110001	シリンド:メイン	1	THM3000M				
	ZAMS00110002	シリンド:メイン	1	THM4000M				
55	ZAMS00110010	シリンドシールキット	1	THM2000M				
	ZAMS00110011	シリンドシールキット	1	THM3000M,4000M				
56	ZAMS00120000	シリンド:サブ	1	THM2000M				
	ZAMS00120001	シリンド:サブ	1	THM3000M				
	ZAMS00120002	シリンド:サブ	1	THM4000M				
57	ZAMS00120010	シリンドシールキット	1	THM2000M				
	ZAMS00120011	シリンドシールキット	1	THM3000M,4000M				
58	2096-06	ソケット;PT3／8	1	THM2000M,3000M-01				
59	2084-06-55	ロングニップル;PT3／8×55	1	THM2000M-01				
	2083-06	ニップル;PT3／8	1	THM3000M-01				
60	2086-06	エルボ PT3／8	1	THM2000M,3000M-01				
	ZAMSELBOW	エルボ	1	THM2000M,3000M-02				
	ZAMSELBOW	エルボ	1	THM4000M				

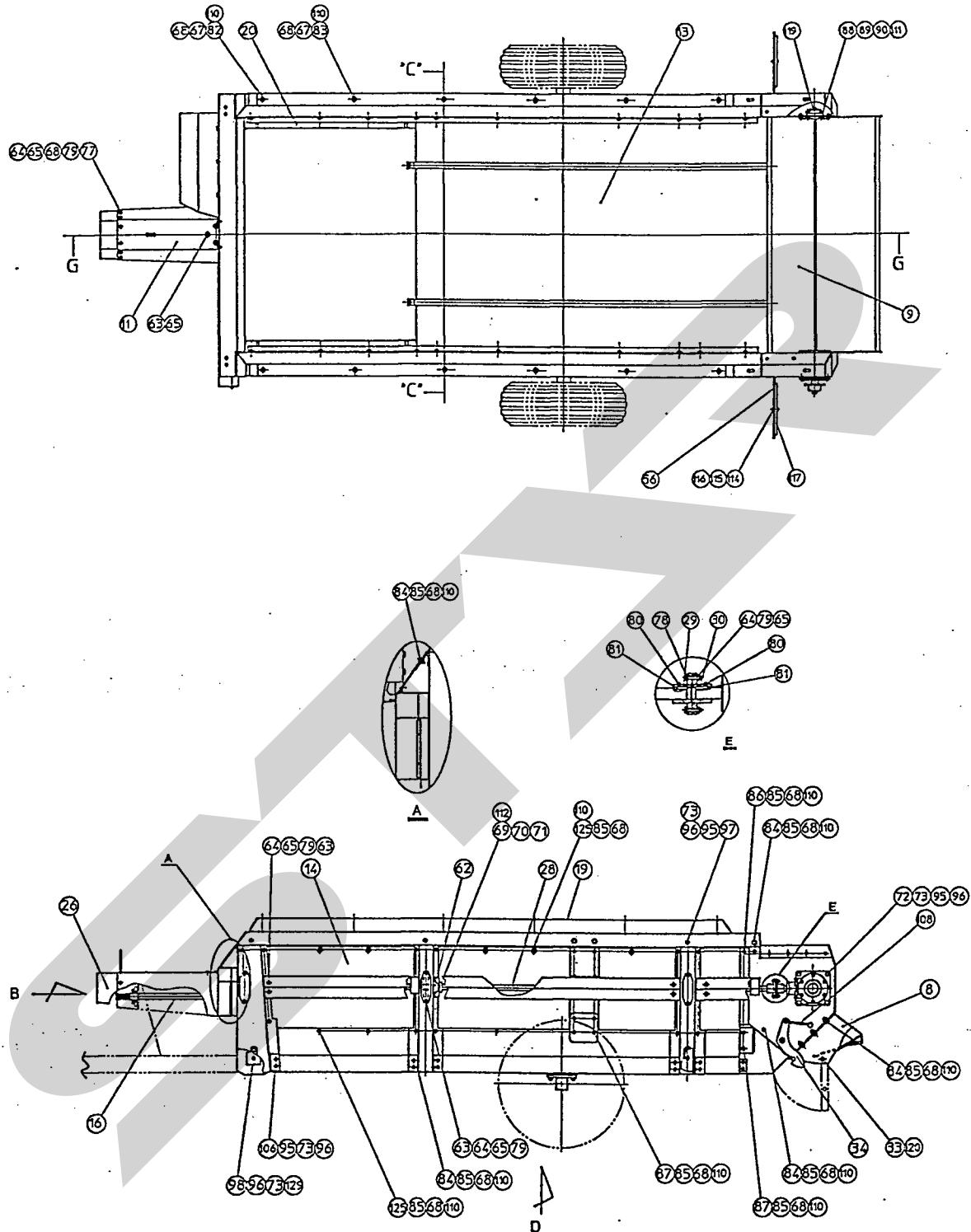
THM2000M-91 ★ ~ 33020291 ★ ~ 33326891 THM3000M-91 ★ ~ 33302151 ★ ~ 33327111

THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッダ(フレーム)

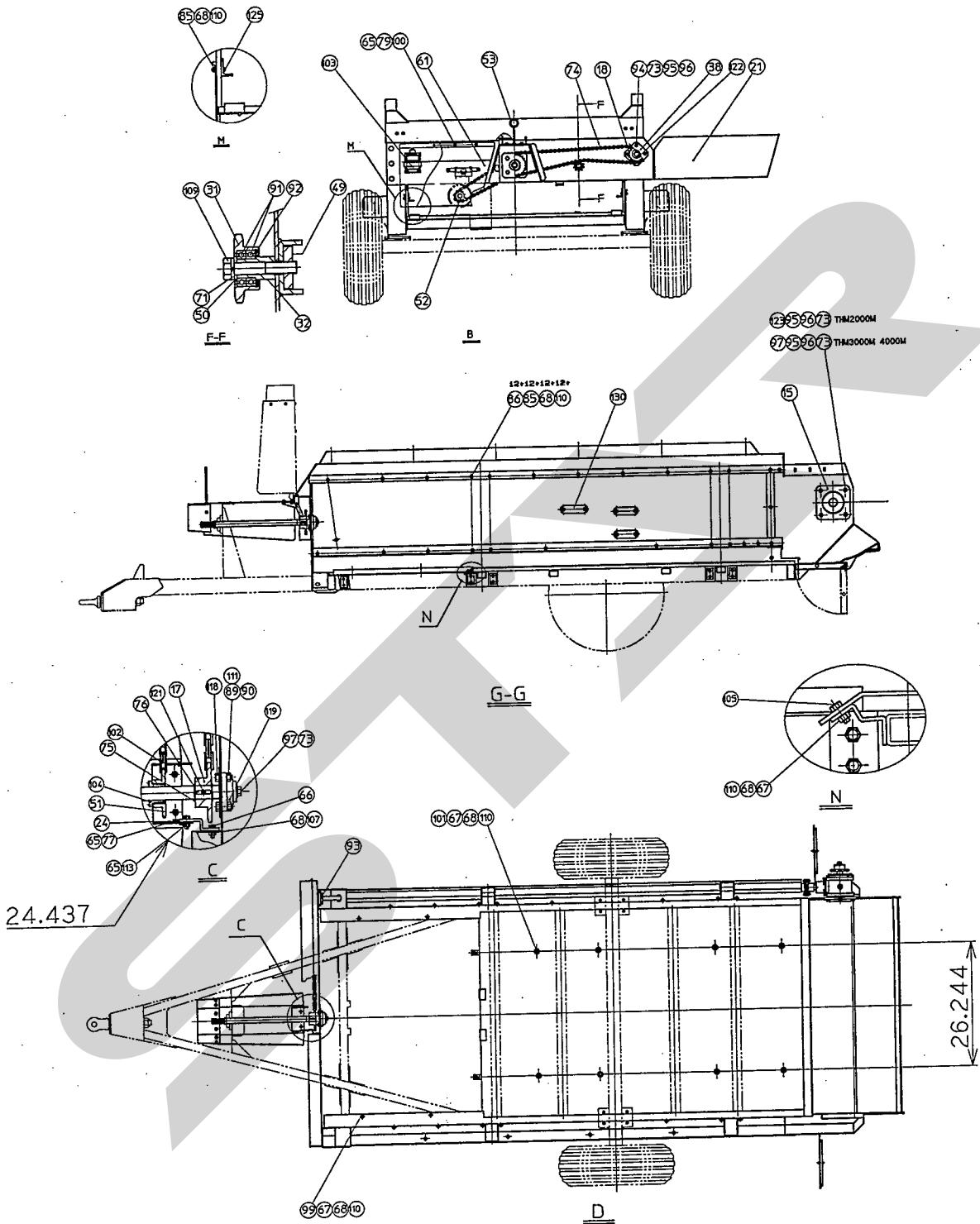
- 29 -



見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考	見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考
2	ZAMS00030050	ヒッチカン	1		37	0008640000	タイヤ 13.0/75-16-10PR	2	THM4000M
3	ZAMS00030100	プレート	1		39	WSA14	ハネザガネ 3ゴウ M14	12	
4	ZAMS00030170	オイルタンクCP	1		40	WRA14	ヒラザガネ M14	12	
5	ZAMS00030211	シャンクCP φ160×φ205×□50×1800L	1	THM2000M	41	ZAMSHSBT0410	6トメネジ M4×10	2	
	ZAMS00030212	シャンクCP φ160×φ205×□60×1900L	1	THM3000M	42	WSA06	ハネザガネ M6	4	
	ZAMS00030213	シャンクCP φ160×φ205×□70×2020L	1	THM4000M	43	WSA16	ハネザガネ M16	1	
7	ZAMS00040170	パイプホルダ	1		44	J6002ZZZ	ボールベアリング 6002ZZ	2	
8	ZAMS00030300	プレート	2		45	ZAMSP1G3/8	ブラック 3/8"	1	
9	ZAMS00030310	ワッシャ	1						
10	ZAMS00030350	テンションローラ	1						
11	ZAMS00030360	テンションボルト	1						
12	ZAMS00030370	テンションナット	1						
13	ZAMS00030380	ワッシャ	1						
14	ZAMS00030390	カラー	1						
15	ZAMS00030400	ワッシャ	1						
16	ZAMS00050830	スプロケット #40, 12T	1						
17	JUCF207D1	ベアリングユニット UCF207D1	1						
18	WSA08	ハネザガネ 3ゴウ M8	5						
19	ZAMSNZUNC	ナット1-1/4"	1						
20	PS080050	スプリングビン 8×50	1						
21	BZ14045	ボルト 8.8 M14×45	12						
22	NZ14	ナット 8 2シユ M14	12						
23	BSZ08025	コガタボルト 7 M8×25	5						
24	NSZ08	ナット 8 2シユ M8	1						
25	WRA08	ヒラザガネ, MB	5						
26	ZAMSOILIN	オイルキャップ	1						
27	ZAMSOIGA	オイルゲージ	1						
28	BZ12035	ボルト 8.8 M12×35	6						
29	NZ12	ナット 8 2シユ M12	6						
30	WRA12	ヒラザガネ M12	12						
31	WSA12	ハネザガネ 3ゴウ M12	6						
32	BSZ10025	コガタボルト 7 M10×25	1						
33	WSA10	ハネザガネ 3ゴウ M10	1						
34	KFC05050220	ヘイコウキー リョウマル 5×5×22	1						
35	BH06030	キヤップB 10.9 M6×30	4						
36	DC050	Cジタトメワ ジク 50	1						
37	0008630000	タイヤ 12.5L-15-8PR	2	THM2000M,3000M					



THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッダ(クドウ-2)

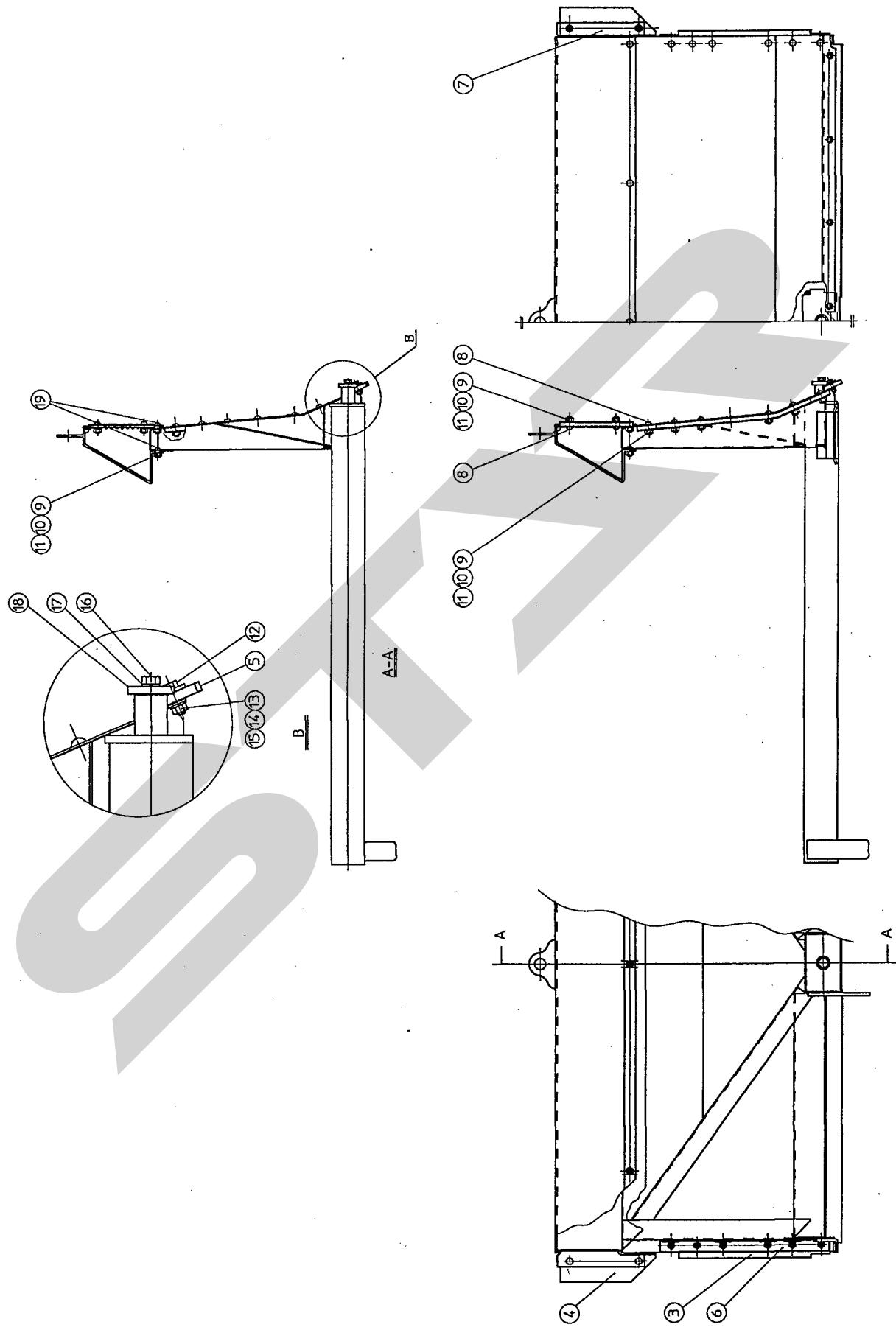


見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考
8	ZAMS00050080	マニュアパンプラケットCP	1	THM2000M
	ZAMS00050081	マニュアパンプラケットCP	1	THM3000M
	ZAMS00050082	マニュアパンプラケットCP	1	THM4000M
9	ZAMS00050090	マニュアパンCP	1	THM2000M
	ZAMS00050091	マニュアパンCP	1	THM3000M
	ZAMS00050092	マニュアパンCP	1	THM4000M
11	ZAMS00050120	PTOカバー ブラケットCP	1	THM2000M
	ZAMS00050121	PTOカバー ブラケットCP	1	THM3000M
	ZAMS00050122	PTOカバー ブラケットCP	1	THM4000M
13	ZAMS00050160	パネル	1	THM2000M
	ZAMS00050161	パネル	1	THM3000M
	ZAMS00050162	パネル	1	THM4000M
14	ZAMS00050170	ソクバン	2	THM2000M
	ZAMS00050171	ソクバン	2	THM3000M
	ZAMS00050172	ソクバン	2	THM4000M
15	ZAMS00050180	ブラケット	2	THM2000M
	ZAMS00050181	ブラケット	2	THM3000M,4000M
16	ZAMS00050200	PICシャフト	1	THM2000M
	ZAMS00050201	PICシャフト	1	THM3000M
	ZAMS00050202	PICシャフト	1	THM4000M
17	ZAMS00050210	スプロケット	1	THM2000M
	ZAMS00050211	スプロケット	1	THM3000M,4000M
18	ZAMS00050220	スプロケット	1	THM2000M
	ZAMS00050221	スプロケット	1	THM3000M,4000M
19	ZAMS00050230	バンパ	2	THM2000M
	ZAMS00050231	バンパ	2	THM3000M
	ZAMS00050232	バンパ	2	THM4000M
20	ZAMS00050240	ガイド	2	THM2000M
	ZAMS00050241	ガイド	2	THM3000M
	ZAMS00050242	ガイド	2	THM4000M
21	ZAMS00050270	カバーCP	1	THM2000M
	ZAMS00050271	カバーCP	1	THM3000M
	ZAMS00050272	カバーCP	1	THM4000M
24	ZAMS00050330	PTOカバーリンク	1	
26	ZAMS00050360	ゴムプレート	1	
28	ZAMS00050410	シャフト	1	THM2000M
	ZAMS00050411	シャフト	1	THM3000M
	ZAMS00050412	シャフト	1	THM4000M
29	ZAMS00050420	ジョイント;F	1	THM2000M
	ZAMS00050421	ジョイント;F	1	THM3000M,4000M
30	ZAMS00050430	ジョイント;Re	1	
31	ZAMS00050470	スプロケット	1	
32	ZAMS00050480	カラー	1	
33	ZAMS00050490	シャフト	1	
34	ZAMS00050510	フックCP	1	
38	ZAMS00050590	プレート	1	THM2000M
	ZAMS00050591	プレート	1	THM3000M,4000M
49	ZAMS00050800	プレート	1	
50	ZAMS00050810	ワッシャ	1	
51	ZAMS00050820	スプロケット	1	
52	ZAMS00050830	スプロケット	1	
53	ZAMS00050850	ホースサポートCP	1	
56	ZAMS00050010	ブラケット	2	
61	ZAMS00050960	カバーCP	1	THM2000M
	ZAMS00050961	カバーCP	1	THM3000M
	ZAMS00050962	カバーCP	1	THM4000M
62	JUCFL205D1	ベアリングユニット UCFL205D1	2	THM2000M
	JUCFL206D1	ベアリングユニット UCFL206D1	2	THM3000M,4000M
63	BSZ08020	コガタボルト 7 M8×20	23	
64	NSZ08	コガタナット 8 2シュー M8	33	
65	WRA08	ヒラザガネ M8	47	
66	BSZ10025	コガタボルト 7 M10×25	1	
67	NSZ10	コガタナット 8 2シュー M10	38	
68	WRA10	ヒラザガネ M10	146	THM2000M,3000M
	WRA10	ヒラザガネ M10	156	THM4000M
69	BZ16040	ボルト 8.8 M16×40	4	
70	NZ16	ナット 8 2シュー M16	4	
71	WSA16	バネザガネ 3ゴウ M16	4	
72	BZ12055	ボルト 8.8 M12×55	4	
73	WRA12	バネザガネ 3ゴウ M12	48	

見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考
73	WRA12	バネザガネ 3ゴウ M12	56	THM4000M
74	LA60100	ローラチェーン 60×100L	1	THM2000M
	LA60104	ローラチェーン 60×104L	1	THM3000M
	LA60110	ローラチェーン 60×110L	1	THM4000M
75	DC035	Cガタメワ ジク 35	2	
76	KFC10080400	ヘイコウキー リョウマル 10×8×40	1	
77	BSZ08025	コガタボルト 7 M8×25	7	
78	BSZ08040	コガタボルト 7 M8×40	4	
79	WSA08	バネザガネ 3ゴウ M8	36	
80	ZAMSHSBT08010	6トメネジ M8×10L	4	
81	KFC08070320	ヘイコウキー リョウマル 8×7×32	2	
82	BSZ10090	コガタボルト 7 M10×90	9	
83	BSZ10110	コガタボルト 7 M10×110	3	
84	000451000M	カクネボルト:M10×25	34	THM2000M
	000451000M	カクネボルト:M10×25	38	THM3000M,4000M
85	NSZ08	コガタナット 8 2シュー M10	100	THM2000M,3000M
	NSZ08	コガタナット 8 2シュー M10	110	THM4000M
86	BR10040	カクネマルB 4. 6 A1 M10×40	4	
87	BR10050	カクネマルB 4. 6 A1 M10×50	18	THM2000M
	BR10050	カクネマルB 4. 6 A1 M10×50	22	THM3000M,4000M
88	BZ14045	ボルト 8. 8 M14×45	4	
89	NZ14	ナット 8 2シュー M14	8	
90	WSA14	ヒラザガネ M14	8	
91	J6002ZZ	ボールベアリング 6002ZZ	2	
92	DHC032	Cガタメワ アナ 32	1	
93	JUCF205	ベアリングユニット UCF205	1	THM2000M
	JUCF206	ベアリングユニット UCF206	1	THM3000M,4000M
94	BZ12050	ボルト 8. 8 M12×50	4	
95	NZ12	ナット 8 2シュー M12	55	
96	WRA12	ヒラザガネ M12	87	THM2000M,3000M
	WRA12	ヒラザガネ M12	103	THM4000M
97	BZ12030	ボルト 8. 8 M12×30	7	THM2000M
	BZ12030	ボルト 8. 8 M12×30	11	THM3000M,4000M
98	BZ12045	ボルト 8. 8 M12×45	4	
99	BSZ10045	コガタボルト 7 M10×45	4	
100	BSZ08015	コガタボルト 7 M8×15	3	
101	BSZ10100	コガタボルト 7 M10×100	8	
102	LA60100	ローラチェーン 40×88L	1	THM2000M
	LA60104	ローラチェーン 40×96L	1	THM3000M,4000M
103	ZAMSSVEL	シーケンスバルブ	1	
104	ZAMSPLOC	パワーロック	1	
105	BSZ10030	コガタボルト 7 M10×30	2	
106	BZ12080	ボルト 8. 8 M12×80	24	THM2000M
	BZ12080	ボルト 8. 8 M12×80	32	THM3000M,4000M
107	ZAMSLNZ10	ロックナット M10	1	
108	ZAMSS321110	スプリング $\phi 3 \times \phi 21 \times 100L$	1	
109	BZ16090	ボルト 8. 8 M16×90	1	
110	WSA10	バネザガネ 3ゴウ M10	126	THM2000M,3000M
	WSA10	バネザガネ 3ゴウ M10	136	THM4000M
111	WRA14	ヒラザガネ M14	8	
112	WRA16	ヒラザガネ M16	4	
113	ZAMSLNZ8	ロックナット M8	1	
114	NZ06	ナット 8 2シュー M6	4	
115	ZAMSWRA06	ヒラザガネ M6	4	
116	ZAMSWSA06	バネザガネ 3ゴウ M6	4	
117	ZAMSREF	リフレクター	2	
118	BZ14045	ボルト 8. 8 M14×45	4	
119	JUCF207D1	ベアリングユニット UCF207D1	2	
120	ZAMSDP532	ピン $\phi 5 \times 32L$	2	
121	ZAMSHSBT1025	6トメネジ M10×25	2	
122	ZAMSHSBT820	6トメネジ M8×20	2	
123	BZ12035	ボルト 8. 8 M12×35	9	THM2000M,3000M
	BZ12035	ボルト 8. 8 M12×35	5	THM4000M
124	000443000M	カクネボルト:M10×35	10	THM2000M,3000M
	000443000M	カクネボルト:M10×35	8	THM4000M
125	BR10045	カクネマルB 4. 6 A1 M10×45	30	THM2000M,3000M
	BR10045	カクネマルB 4. 6 A1 M10×45	38	THM4000M
128	ZAMS00050740	ワッシャ	2	
129	ZAMSLNZ12	ロックナット M12	4	
130	ZAMS00050500	プレート	2	THM4000M

THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッダ(ブッシュプレート)

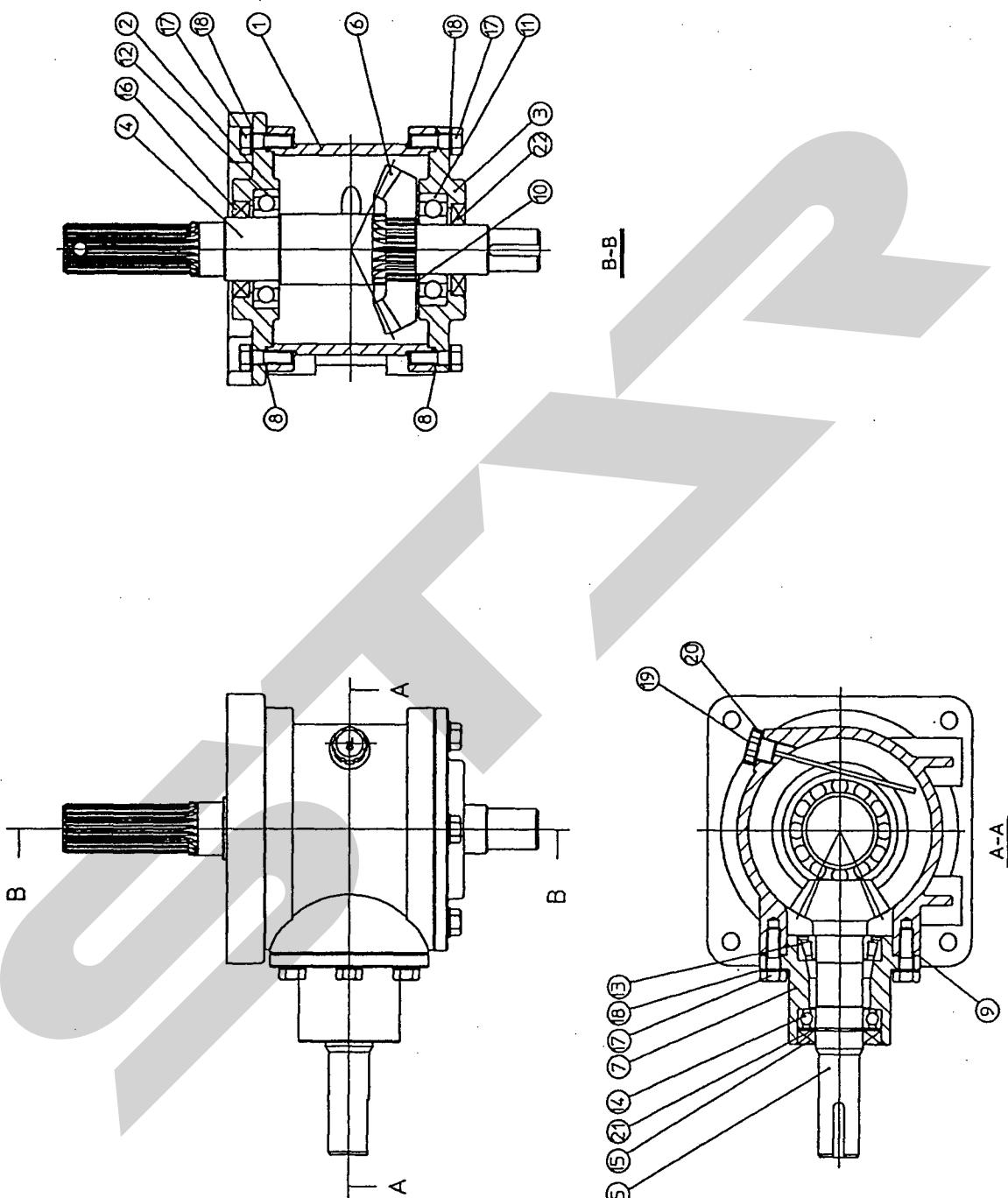
- 35 -



見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考	見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考
3	ZAMS00060010	ゴムプレート	2	THM2000M					
	ZAMS00060011	ゴムプレート	2	THM3000M					
	ZAMS00060012	ゴムプレート	2	THM4000M					
4	ZAMS00060090	ゴムプレート	2						
5	ZAMS00060120	ゴムプレート	1	THM2000M					
	ZAMS00060121	ゴムプレート	1	THM3000M					
	ZAMS00060122	ゴムプレート	1	THM4000M					
6	ZAMS00060160	プレート	2	THM2000M					
	ZAMS00060161	プレート	2	THM3000M					
	ZAMS00060162	プレート	2	THM4000M					
7	ZAMS00060190	プレート	2						
8	ZAMSRBZ114	カクネマルB 3/8"-1 1/4" L	14	THM2000M					
	ZAMSRBZ114	カクネマルB 3/8"-1 1/4" L	16	THM3000M,4000M					
9	ZAMSNZ3/8	ナット 3/8"	22	THM2000M					
	ZAMSNZ3/8	ナット 3/8"	24	THM3000M,4000M					
10	ZAMSWRA3/8	ワッシャ 3/8"	22	THM2000M					
	ZAMSWRA3/8	ワッシャ 3/8"	24	THM3000M,4000M					
11	ZAMSWSA3/8	バネザガネ 3/8"	22	THM2000M					
	ZAMSWSA3/8	バネザガネ 3/8"	24	THM3000M,4000M					
12	BSZ08030	コガタボルト 7 M8×30	8						
13	NSZ08	コガタナット 8 2シュ M8	8						
14	WRA08	ヒラザガネ M8	8						
15	WSA08	バネザガネ 3ゴウ M8	8						
16	BZ12035	ボルト 8.8 M12×35	1						
17	WSA12	バネザガネ 3ゴウ M12	1						
18	ZAMS00040200	ワッシャ	1						
19	ZAMSRBT1	カクネマルB 3/8"-1" L	8						

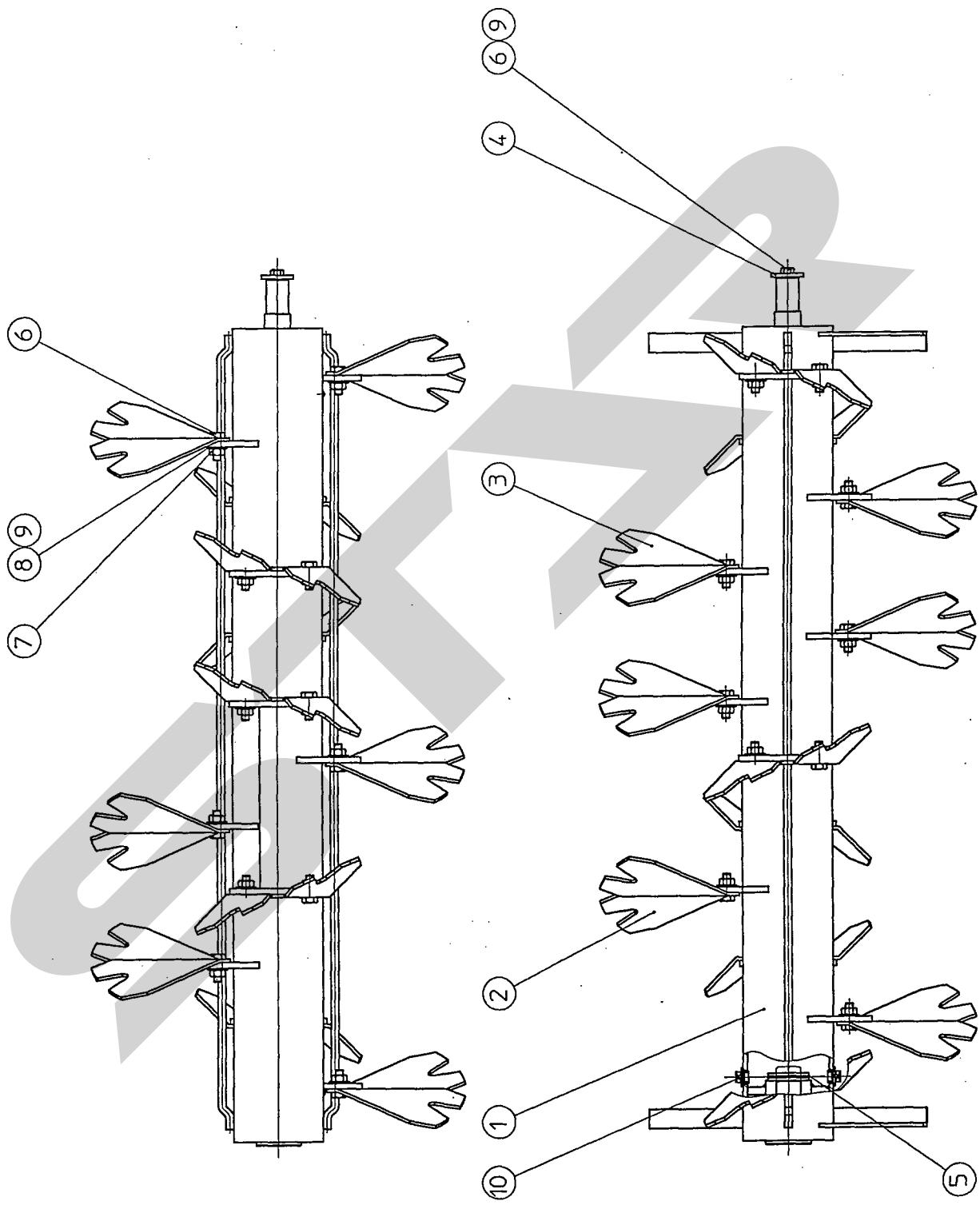
THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッタ(ギヤボックス)

— 37 —



見出 見出 番号	部品番号	部品名稱	個數	備考	部品番号	部品名稱	個數	備考
1	ZAMS00140010	ギヤボックス	1					
2	ZAMS00140020	キャップ	1					
3	ZAMS00140030	キャップ	1					
4	ZAMS00140040	リングギヤシャフト	1					
5	ZAMS00140050	ピニオンシャフト	1					
6	ZAMS00140060	リングギヤ	1					
7	ZAMS00140070	ホーシング	1					
8	ZAMS00140080	ガスケット	2					
9	ZAMS00140090	ガスケット	1					
10	ZAMSSHR	シム	1					
11	J6307ZZ	ボールベアリング 6307ZZ	1					
12	J6209ZZ	ボールベアリング 6209ZZ	1					
13	J32007	テーパローラベアリング 32007	1					
14	J6007ZZ	ボールベアリング 6007ZZ	1					
15	D356210	オイルシール D35×62×10	1					
16	D456812	オイルシール D45×68×12	1					
17	BSZ10030	コガタボルト 7 M10×30	18					
18	WSA10	バネザガネ 3ゴウ M10	18					
19	ZAMSOILIN	オイルキャップ PF3／8"-19	1					
20	ORP016	Oリング P-16	1					
21	DC035	Cガタメフ ジク 35	1					
22	D356510	オイルシール D35×65×10	1					

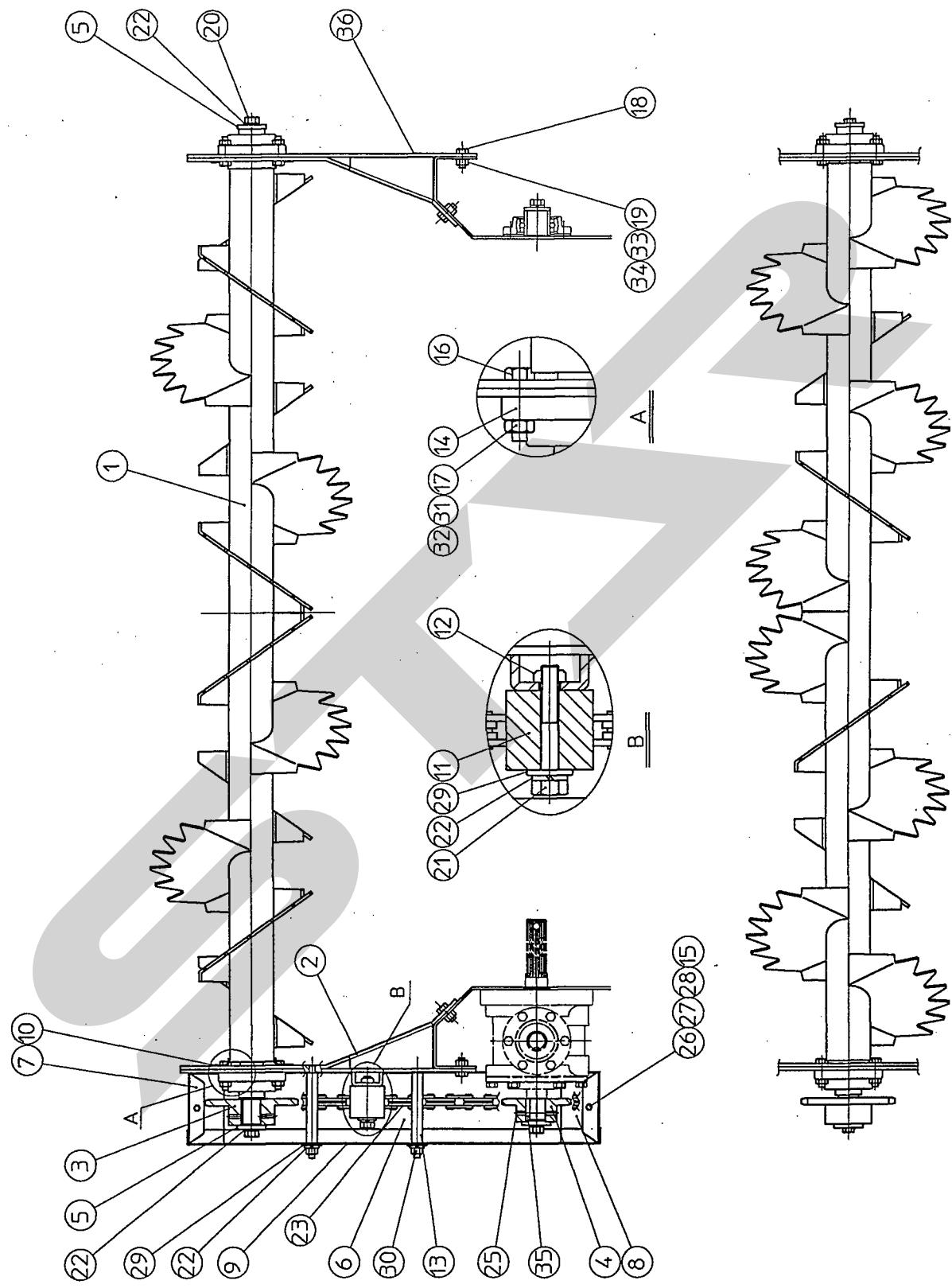
THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッタ(メインビーナ)



見出番号	部品番号	部品名稱	個数	備考	見出番号	部品番号	部品名稱	個数	備考
1	ZAMS00070010	メインビータCP	1	THM2000M					
	ZAMS00070011	メインビータCP	1	THM3000M					
	ZAMS00070012	メインビータCP	1	THM4000M					
2	0602693004	ブレード;L	6	THM2000M					
	0715320004	ブレード;L	8	THM3000M 4000M					
3	0602683004	ブレード;R	6	THM2000M					
	0715330004	ブレード;R	8	THM3000M 4000M					
4	ZAMSSPTN1060	ワッシャ $\phi 50 \times \phi 12.5 \times 8T$	1						
5	ZAMSSPTN1060	スプリングピン(N type) $\phi 10 \times 60L$	1						
6	BZ12035	ボルト 8.8 M12×35	25	THM2000M					
	BZ12035	ボルト 8.8 M12×35	49	THM3000M 4000M					
7	NZ12	ナット 8.2シユ M12	24	THM2000M					
	NZ12	ナット 8.2シユ M12	48	THM3000M 4000M					
8	WRA12	ヒラザガネ M12	24	THM2000M					
	WRA12	ヒラザガネ M12	48	THM3000M 4000M					
9	WSA12	バネザガネ 3ゴウ M12	25	THM2000M					
	WSA12	バネザガネ 3ゴウ M12	49	THM3000M 4000M					
10	ZAMSPG3/4	プラグ 3/4	2						

THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッダ(アッパーベビータ)

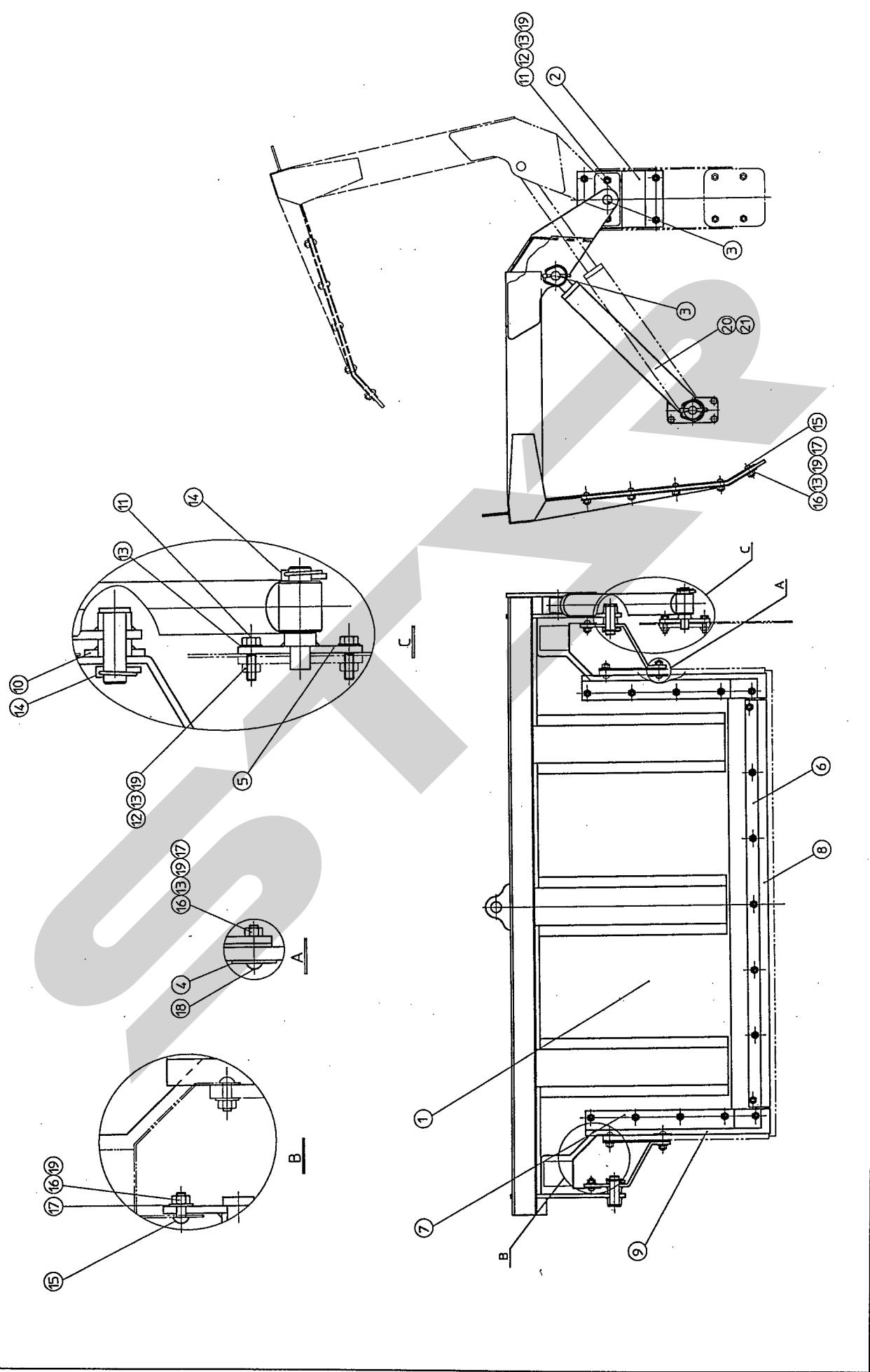
- 41 -



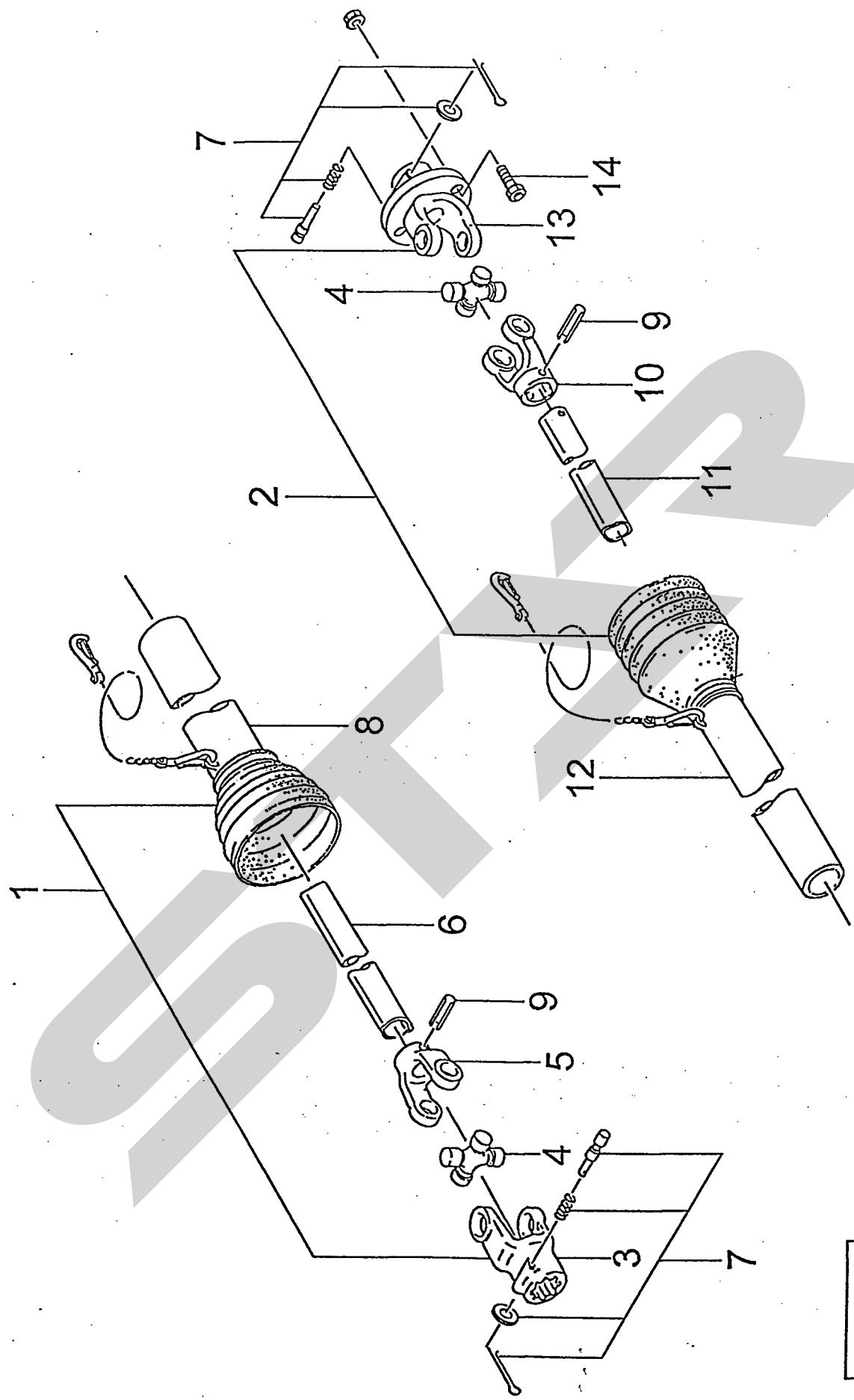
見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考	見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考
1	ZAMS00080010	アツバービータCP;2000	1	THM2000M	28	WRA08	ヒラザガネ M8	8	
	ZAMS00080011	アツバービータCP;3000	1	THM3000M	29	WRA12	ヒラザガネ M12	3	
	ZAMS00080012	アツバービータCP;4000	1	THM4000M	30	NZ12	ナット 8 2シュ M12	2	
2	ZAMSL0080030	ビータフレームCP;L	1	THM2000M	31	WRA14	ヒラザガネ M14	8	
	ZAMSL0080031	ビータフレームCP;L	1	THM3000M,4000M	32	WSA14	バネザガネ 3コナ M14	8	
3	ZAMS00080050	スプロケット;26T	1	THM2000M	33	WRA10	ヒラザガネ M10	10	THM2000M
4	ZAMS00080060	スプロケット;18T	1	THM3000M,4000M	34	WSA10	ヒラザガネ M10	12	THM3000M,4000M
	ZAMS00080061	スプロケット;23T	1	THM3000M,4000M	35	KFC08070380	バネザガネ 3コナ M10	10	THM2000M
5	ZAMS00080110	ワッシャ φ45×φ12.5×8t	2		WSA10	バネザガネ 3ゴウ M10	12	THM3000M,4000M	
6	ZAMS00080120	チエーンカバー	1	THM2000M					
	ZAMS00080121	チエーンカバー	1	THM3000M,4000M	36	ZAMSR0080030	ヘイコウキー リヨウマル 8×7×38	2	
7	ZAMS00080130	チャンネル	1	THM2000M					
	ZAMS00080131	チャンネル	1	THM3000M,4000M					
8	ZAMS00080140	チャンネル	1	THM2000M					
	ZAMS00080141	チャンネル	1	THM3000M,4000M					
9	ZAMS00080150	サイドカバー	1	THM2000M					
	ZAMS00080151	サイドカバー	1	THM3000M,4000M					
10	ZAMS00080160	ブレケット	2						
11	ZAMS00080180	テンションローラ	1						
12	ZAMS00080210	Tタイプナット	1						
13	ZAMS00080230	カバーボルト	2						
14	JUCF207D1	ベアリングユニット UCF207D1	2						
15	WSA08	バネザガネ 3ゴウ M8	4						
16	BZ14050	ボルト 8.8 M14×50	8						
17	NZ14	ナット 8 2シュ M14	8						
18	BSZ10030	コガタボルト 7 M10×30	10	THM2000M					
	BSZ10030	コガタボルト 7 M10×30	12	THM3000M,4000M					
19	NSZ10	コガタナット 8 2シュ M10	10	THM2000M					
	NSZ10	コガタナット 8 2シュ M10	12	THM3000M,4000M					
20	BZ12035	ボルト 8.8 M12×35	2						
21	BZ12060	ボルト 8.8 M12×60	1						
22	WSA12	バネザガネ M12	5						
23	LA60076	ローラチーン 60×76L	1	THM2000M					
	LA60086	ローラチーン 60×86L	1	THM3000M,4000M					
25	TRK08025	6トメネジ 10.9 クボミ M8×25	4						
26	BSZ08020	コガタボルト 7 M8×20	4						
27	NSZ08	コガタナット 8 2シュ M8	4						

THM2000M・3000M・4000M ハイドロマニュアスプレッダ(パワーゲート)

— 43 —



見出番号	部品番号	部品名称	個数	備考	部品番号	部品名称	個数	備考
1	ZAMS00090010	パワーゲートCP;2000	1	THM2000M				
	ZAMS00090011	パワーゲートCP;3000	1	THM3000M				
	ZAMS00090012	パワーゲートCP;4000	1	THM4000M				
2	ZAMS00090030	プラケット	2					
3	ZAMS00090080	ピン	3					
4	ZAMS00090110	ブレート	2					
5	ZAMS00090120	ブレートCP	2					
6	ZAMS00090130	ブレート	1	THM2000M				
	ZAMS00090131	ブレート	1	THM3000M				
	ZAMS00090132	ブレート	1	THM4000M				
7	ZAMS00090140	ブレート	2	THM2000M				
	ZAMS00090141	ブレート	2	THM3000M				
	ZAMS00090142	ブレート	2	THM4000M				
8	ZAMS00090170	ゴムブレート	1	THM2000M				
	ZAMS00090171	ゴムブレート	1	THM3000M				
	ZAMS00090172	ゴムブレート	1	THM4000M				
9	ZAMS00090180	ゴムブレート	2	THM2000M				
	ZAMS00090181	ゴムブレート	2	THM3000M				
	ZAMS00090182	ゴムブレート	2	THM4000M				
10	ZAMS00090210	ブレートCP	2					
11	BSZ10035	コガタボルト 7 M10×35	8					
12	NS210	コガタナット 8 2ｼｭ M10	8					
13	WRA10	ヒラザガネ M10	33					
14	000738000M	リングビン 6	4					
15	ZAMSCSBT114	カクネマルB 3／8"-1(1／4)"L	21	THM2000M				
15	ZAMSCSBT114	カクネマルB 3／8"-1(1／4)"L	23	THM3000M,4000M				
16	ZAMSNT3/8	ナット 3／8"	25	THM2000M				
	ZAMSNT3/8	ナット 3／8"	27	THM3000M,4000M				
17	ZAMSPW3/8	ワッシャ 3／8"	25	THM2000M				
	ZAMSPW3/8	ワッシャ 3／8"	27	THM3000M,4000M				
18	ZAMSCSBT2	カクネマルB 3／8"-2" L	4					
19	WSA10	バネサガネ 3ゴウ M10	33	THM2000M				
	WSA10	バネサガネ 3ゴウ M10	35	THM3000M,4000M				
20	ZAMS00130000	シリシダ:パワーテート	1					
21	ZAMS00130010	シリシダシールキット	1					



00122

見出 番号	部品番号	部品名稱	個数	備考	見出 番号	部品番号	部品名稱	個数	備考
ASY	1265480	パワージョイント	1						
1	1265480-1	ジョイント インナークミ	1						
2	1265480-2	ジョイント アウタークミ	1						
3	JFSE	ビンツキヨーク (SE)	1						
4	JSEASY	スパイラル クミ SE AS105	2						
5	JFSE1	フィティングヨーク インナ (SE)	1						
6	1265480-5	パイプ インナ	1						
7	JPC14ASY	クランブピン クミ (14)	2						
8	JSE090-3	アンゼンカバー インナ SE-90	1						
9	PS100065	スプリングピン 10×65	2						
10	JFSE2	フィッティングヨーク アウタ (SE)	1						
11	1265480-6	パイプ アウタ	1						
12	JSE090-4	アンゼンカバー アウタ SE-90	1						
13	1265480-13	シャーボルトヨーク	1						
14	1266690000	シャーボルト:M6×40 12.9T	2	(予備10ヶ NNF06付)					

本 社 066-8555 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

千歳営業所 066-8555 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

旭川営業所 070-8004 旭川市神楽4条9丁目3番35号
TEL 0166-61-6131
FAX 0166-62-8985

豊富営業所 098-4100 天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-2462 带広市西22条北1丁目12番地
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

北見営業所 090-0001 北見市小泉302
TEL 0157-24-3880
FAX 0157-61-1344

中標津営業所 086-1152 標津郡中標津町北町2丁目16番2
TEL 01537-2-2624
FAX 01537-3-2540

花巻営業所 025-0312 岩手県花巻市二枚橋第三地割333-1
TEL 0198-26-5741
FAX 0198-26-5746

仙台営業所 985-0845 宮城県多賀城市町前2丁目4番27号
TEL 022-367-4573
FAX 022-367-4846

小山営業所 323-0158 栃木県小山市梁2512-1
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

名古屋営業所 480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191
TEL 0587-93-6888
FAX 0587-93-5416

松本出張所 399-0033 長野県松本市大字笛賀5824-5
TEL 0263-26-5731
FAX 0263-26-5761

岡山営業所 700-0973 岡山県岡山市下中野704-103
TEL 086-243-1147
FAX 086-243-1269

熊本営業所 862-0939 熊本県熊本市長嶺南1丁目2番1号
TEL 096-381-7222
FAX 096-384-3525

都城営業所 885-0004 宮崎県都城市都北町3537-1
TEL 0986-38-1045
FAX 0986-38-4644